

2022年度 九州国際大学 インターンシップ実施報告書

《 目 次 》

● 2022 年度インターンシッププログラムを終えて	……	1
● インターンシップ概要		
1. インターンシップスケジュール	……	2
2. 実習企業先一覧	……	3
● 実習レポート	……	4~77
● インターンシップ実習風景	……	78~79
● インターンシップご協力のお願い	……	80

2022 年度インターンシッププログラムを終えて

関係機関の皆様

就職・進路部長 松本 幸一

平素より本学のキャリア教育にご理解いただき、また本年度のインターンシップ開催に多大なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年度も新型コロナウイルス感染症への対応が求められ、大きな制約が課されたなかでのインターンシップ実施となりました。企業及び諸団体・自治体の皆様におかれましては、こうした厳しい状況にもかかわらず、実習生のお引き受けを頂きましたこと厚くお礼申し上げます。皆様のご厚意により、学生にとって有意な就業体験の機会を得ることができました。

九州国際大学は、地域や社会の課題を皆様と共に解決し、新たな価値の創造への積極的な貢献が求められています。こうした取り組みを継続して行うことで、大学が地域等に支えられる機関として、地域に貢献する人材の育成に注力することができます。なかでもインターンシッププログラムは、学生が地域のすぐれた企業を理解するとともに、就職への意欲を高める重要な機会と位置づけております。

特にインターンシップは、業界や職種などに関する知識を得るだけでなく、社会人としてこれからの時代を歩み続けるため、自律的に何を習得すべきかについて学生が気付く機会にもなります。インターンシップでのあらゆる経験が学生の成長を促し、卒業後の社会人生活のなかにおいても大切な礎となるでしょう。関係機関の皆様におかれましては、お忙しい業務のなか様々なプログラムを組み込んで頂きましたこと、そして実習の場をご提供頂きましたこと改めてお礼申し上げます。

九州国際大学では地域社会への使命として、北九州地区を中心とした地元地域へ就職を希望する学生へのマッチングを高めるため、今後とも教職員が一体となって取り組んでまいります。引き続き、学生へのご指導とご支援および本学キャリア教育活動へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和 4 年 12 月吉日

●インターンシップ概要

1.インターンシップスケジュール

4月中旬～
5月初旬

インターンシップ参加勧奨 PR 動画配信・オリエンテーション

- インターンシップに参加しよう！
- 申込手続きデータ配信

5月～7月

事前研修

◆事前研修 1～7 ※全て対面にて実施

- 企業側の IS の狙い
- 自己分析、業界・企業研究
- 企業・大学・学生間の「覚書」「誓約書」の作成
- 保険の加入
- 決定企業への連絡方法（電話・挨拶・初日の確認等）
- 事前訪問の心得
- 就業時の注意・トラブル防止等

■ライフワーク・実用ビジネスマナー研修(事前研修 1・6・7)

講師：社員教育接遇マナー研究所

代表 俵 純子 氏

8・9月

インターンシップ

- 九州国際大学インターンシップ 78 名
- 北九州商工会議所 4 名

10 月

事後研修

- グループワーク
- プレゼン発表
- 総評

講師：社員教育接遇マナー研究所

代表 俵 純子 氏

2. 実習企業先一覧 (五十音順・敬称略)

	企業名	参加人数	法学部 法律学科	現代ビジネス学部 地域経済学科	現代ビジネス学部 国際社会学科	※2年生
1	上田建設工業(株)	1		1		
2	(株)エイブル	3	1	2		
3	エコープ生活協同組合	1			1	1
4	(株)カウテレビジョン	2		1	1	1
5	北九州エアターミナル(株)	1		1		
6	北九州商工会議所	1		1		
7	(一財)休暇村協会	1			1	1
8	九州国際大学	3	1	1	1	2
9	九州国際大学(図書館)	2		2		1
10	(株)九州マツダ	4	2	1	1	1
11	(株)ギラヴァンツ北九州	2		2		
12	(株)グローバルマーケット	2	1	1		
13	計測検査株式会社	1		1		
14	子ども発達支援センターいっぽ	1			1	1
15	(株)コナカ	1			1	
16	(株)ザザホラヤ	1			1	
17	(株)サンリブ	1			1	1
18	社会保険労務士法人K2	1		1		
19	(株)スタジオアリス	2		1	1	1
20	第一生命保険(株)	3	2		1	
21	田川市役所	3		3		
22	(株)DL	2		1	1	
23	月星商事(株)	1	1			
24	トヨタカラー博多(株)	3	2		1	1
25	中間市役所	1		1		
26	(株)ナフコ	2		2		1
27	西鉄旅行(株)	1			1	1
28	(株)西原商会	8	1	4	3	1
29	ネットヨタ北九州(株)	1	1			
30	(株)パーソナルネット	1	1			
31	(株)不動産中央情報センター	3	2	1		
32	(株)プロデュース	1			1	1
33	防衛省自衛隊(福岡地方協力本部)	3	2	1		
34	星のリゾート(星のや竹富島)	3	1	2		
35	ホテルクラウンパレス北九州	4		1	3	
36	丸三証券(株)	3	1		2	
37	(株)三好不動産	1	1			
38	明治安田生命保険相互会社	2	1		1	
39	(株)ラック	3		1	2	
40	(株)ルネ	2		2		
	合 計	82	21	35	26	15

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	上田建設工業株式会社		
実習期間	2022年8月31日 から 9月1日 まで	実習日数	2日間
●全日程の具体的実習内容			
8/31(水) 業界説明・会社説明 建設業事務の実習 経理に関する説明		9/1(木) 入力作業 現場見学 経理に関する入力作業	
①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）			
経費入力作業を担当して、事務職も大きな金額をチェックするという経営上の重要な役割があると感じました。また、トラブルを未然に防ぐための様々な工夫をこらして、手を抜くことなく業務を行っている為、お客様から高い信頼を得ていることが分かりました。反省点は、Excel 入力はすぐに出来たものの、表の作り方が分からず時間が掛かったことです。事務作業では必ず Excel を使うので、今のうちからある程度使えるようになっていなければならないと感じました。			
②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。			
正確な計画力が身に付いていると感じました。現場見学をした際、現場監督の計画表を見せて頂きましたが、作業の順番や期間がびっしりと書かれていました。複数の下請会社と協力して作業をするため、計画力が重要であると感じました。また、屋外で作業を行う場合は天候も気にしなければなりません。雨が降れば作業を中止しなければならず、その分計画が遅れてしまうので、そこまで先を見越して考えるのはとても大変なことだと感じました。			
③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。			
建設業に限らず、どの業界でも社会に出たばかりの時は自分が知らないことばかり、というのは当たり前です。仕事をしながら学んでいくしかありません。その際、自分より経験や知識が多い先輩に質問する等、積極的に自分から学ぼうとする姿勢や行動に移すことこそが、早く仕事に慣れる一番の方法であると学びました。就職活動について分からない事ばかりですが、これこそが今自分がやらなければならないことであると考えました。			

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社エイブル 黒崎店		
実習期間	2022年9月5日 から 9月9日 まで	実習日数	4日間

●全日程の具体的実習内容

9/5(月) 会社説明・カメラ研修 ビジネスマナー研修	9/7(水) 物件確認・オーナー様訪問 周辺調査・物件写真更新・チラシ作成
9/6(火) 物件確認・物件案内同席 チラシ作成・電話対応	9/9(金) 物件確認・物件情報更新・プレゼン発表 グループワーク

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

4日間の実習を通して、お客様に寄り添うことが大切であると学ぶことができました。実習中は電話対応、チラシ作成等慣れない業務が多く、大変だと感じることもありました。しかし、指示されたことはしっかりとメモを取る、分からないことはすぐに質問をするということを心掛けた結果、社員の方から業務について褒めて頂くことができたため、今後の自信に繋がりました。しかし、体調不良で1日お休みを頂いてしまったので、体調管理を今まで以上に徹底しようと思いました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

今回の実習を通して、社会人の方は傾聴力を身に付けていると感じました。例えば、お客様の希望条件が1LDKだったとしても、お話を聞くと1Kや2LDKの方が良いということがあるそうです。そういった場合、お客様と物件のミスマッチを防ぐことが大切であると教えて頂きました。実際、物件案内に同席させて頂いた際には、社員の方はお客様の条件を聞いた上で更に深掘りしており、よりお客様に合う物件をご提案するためには、傾聴力は必須となるスキルであると感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

私は今回のインターンシップで、相手の立場で物事を考えることが大切であると学びました。他者から信頼されるためには、相手の気持ちを汲み取り、尊重することが大切です。これから先、今まで以上に多くの方と接する機会が増えると思いますが、その際には、今回学んだことを念頭に置いてコミュニケーションを図りたいと思います。そして、周りから信頼して頂けるような社会人になるために、これからも精進していきます。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社エイブル		
実習期間	2022年9月5日から9月9日まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

- 9/5(月) オリエンテーション・マナー研修
- 9/6(火) 営業同行・物件の資料作り
- 9/7(水) 清掃・電話対応・物件撮影
- 9/8(木) 清掃・営業同行
- 9/9(金) プレゼンテーション・振り返り

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

まず、実習前と比べて表現力や人に思いを伝える能力が向上しました。なぜなら、物件を紹介するプレゼンテーションを行った際に、自主性や積極性を発揮することができ、社員の方やメンバーにお褒めの言葉をいただいたからです。そして、実習がスムーズにいこうチームを鼓舞し、雰囲気づくりをするように心掛けることができました。しかし、企業に問い合わせをする電話対応では、緊張していたこともあり、上手く対応することができませんでした。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

自分を売り込み、情熱をもってお客様に対応するスキルがあると感じました。営業同行の際に、オーナーさんに対して世間話や顧客情報等から、共通点や新たな発見を見出し、信頼関係を築くことができました。お客様に対して質問攻めをするのではなく、自分の経験や知識を会話に入れることで、自分のことを売り込んでいました。また、社員の皆さんはお客様に好感を持ってもらうために、元気な声と明るい笑顔で対応することが身に付いていました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

営業パーソンとして成功するには、お客様の性格や雰囲気、考え方に合わせて営業することが大切だと知ることができました。よって、様々な人とコミュニケーションを取ることで、自分も感性を磨こうと思いました。また、物件を売り込む前に自分を売り込み、お客様の信頼を得た上で仕事に取り組みたいと思いました。挨拶がその人の第一印象となり、その印象がお客様の対応を左右することから、これから生活する上で爽やかで明るい、元気な挨拶を徹底していこうと思いました。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社エイブル		
実習期間	2022年9月5日 から 9月9日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

9/5(月) オリエンテーション・仕事理解・不動産賃 仲介業体験・マナー研修・名刺交換	9/8(木) 営業車消毒・清掃・単独物件写真撮影 PC 移行作業・店舗写真撮影・物件案内同行
9/6(火) 物件案内同行・広告掲載確 店舗清掃・街の見回り	9/9(金) 店舗業務・グループワーク ①店舗体験の気付き②課題発表
9/7(水) 物件確認・外観写真撮影 インターネット広告写真の変更	

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

実習を通して、以前の自分と比べると変わることができたと思います。今回インターンシップに行く前に、事前指導で「自ら質問をして自ら行動できるようになる」という目標を立てました。初めは緊張しましたが、事前指導で学んだことを思い出し、コミュニケーションも上手くでき、何とか目標を達成することができたと思います。反省点は、緊張して声が出ないことがあったので、今度はそれも目標に加え、成長したいと思います。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

私は今回の実習で、特に営業スキルの大切さを感じました。例えばお客様に住宅を紹介する際、実際に生活するイメージを持っていただかなければならないため、それをどうお客様に伝えるのが大事です。よって、お客様の知りたい情報だけでなく、住宅からみた景色や周辺環境など、様々な情報を把握しておき、それを素早く提供する必要があります。そうすることでお客様を安心させることに繋がると感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

インターンシップを終えて、一番学びが大きかった点は、人との信頼関係の重要性でした。どの企業にも通ずることですが、信頼なくして働くことはできないと思います。お客様や会社の方々との向き合い方を考えさせられました。また、今回の実習を通じて、就職活動までに到達すべき位置が分かりました。今後は、習得すべき知識やスキルをしっかりと意識して身に付け、就職活動に立ち向かっていきたいです。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社カウテレビジョン		
実習期間	2022年9月15日 から 9月22日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

- 9/15(木) オリエンテーション・3分企業研究
- 9/16(金) クルヒアリング・聴き上手ワーク・取材体験
- 9/20(火) 撮影体験・3分企業研究制作
- 9/21(水) 3分企業研究制作・社長面談・3分間企業研究リハーサル
- 9/22(木) 発表準備・プレゼンテーション・制作作業の同席

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

カウテレビジョンが掲げている「人に価値を伝える」という言葉から、自身のアイデアや強みを他者に伝えられるようになることを目標に定め、取材体験や面談、動画制作に取り組み、最終的にプレゼン1位の評価を社員の方々から得ることができました。取材の技術や動画制作のコツ、聞き手の目線で考えられたプレゼン設計など、メディア業での基礎となる考え方・技術を深く学ぶことができました。研修前と比べ、振り返りを通して、成長できた点を明確に実感できました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

企画・取材・撮影・編集を行う企業のため、お客様に対する丁寧なコミュニケーションや配慮を強く感じました。取材一つにしても、質問の順番や展開、室内の環境に配慮している点や、映像制作時にテロップの表示時間を1秒以下の単位で細かく調整するなど、お客様を第一に考えた制作活動を行っていました。また、カウテレビジョンが大切にしている価値観や哲学を朝礼で社員全員に共有する習慣や、目標設定と達成に向けた緻密な計画の徹底にとっても驚きました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回の研修は「聴く」ということにフォーカスが当てられていたので、聴く技術や他者から吸収していくことの大切さを学びました。日常会話やグループワークなど、他者と関わる機会を通して学んだ技術やマインドを活かし、話し手と聞き手の両者が良い関係を築けるコミュニケーションを行っていきたいです。また、就職活動や社会人生活においても、自身の強みや価値を他者に伝えていけるよう、目標に向けた準備の徹底と、聞き手に十分に配慮した伝え方をしていきたいです。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社カウテレビジョン		
実習期間	2022年9月15日 から 9月22日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

- 9/15(木) 目標設定、オリエンテーション
- 9/16(金) 聴き上手ワーク、ヒアリング
- 9/20(火) スマホで動画作成、ヒアリング
- 9/21(水) 3分企業研究制作
- 9/22(木) 発表会、商談同席、社長への質問

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

私は、目標であった職業観の醸成や積極性を身に付けること、そして事前に目標を立てる習慣づけを5日間意識して続けることで、身に付けることができた実感しています。聴き上手の10箇条やクルーの方々や社長へのヒアリングで、自分の質問や聴き方に対して改善する点も多く見つけられました。最初は、自分から発表することに対して抵抗がありましたが、周りの学生に刺激をもらい、最終日にはためらうことなく手を挙げることができました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

毎朝行われる朝礼で、クルーの方々全員が発言をしたり目標を明確に立てている姿を見て、みんな仕事に対して主体性を持って仕事をされていると感じました。また、うまくいっていない部分に関しては、自分で他の案を試しつつも、みんなに共有して意見をもらっていて、会社全体で報告・連絡・相談を大事にされていることに気付きました。商談に同席した際、相手をよく分析したフィードバックや質問で、場を和ませながら話を引き出すスキルを感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回の実習を通して、明確な目標を持ち、考え方を考えることで人は大きく成長できるということを実感しました。なので、これからやることに対して、まずは目標を立てる習慣をつけていこうと思います。また、カウテレビジョンのクルーがみんな、自分の仕事に主体性をもち、上司部下関係なく仲良くされているのを見て、就活ではクルーの主体性や雰囲気重視したいと思えたので、これからも自分でインターンシップに参加して様々な企業を見ていきたいと思っています。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	北九州エアターミナル株式会社		
実習期間	2022年8月18日から8月23日まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/18(木) オリエンテーション・社長の面接セミナー・
見学・海保施設見学
- 8/19(金) JAL 見学・社会見学対応・CAB 見学
- 8/21(日) イベント参加・補助（ナイトトリップ）
- 8/22(月) 社長の面接セミナー・税関説明
総務課研修・貨物上屋見学
- 8/23(火) ラウンジ実習・報告会/講評

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

航空業界に携わる多くの人の話を聞かせてもらい、業務見学や体験の機会をいただいた事で具体的に理解する事ができました。また、就職先の一つとして空港で働きたいという気持ちが芽生えました。社長や役員の方々から、就職面接を突破するためのアドバイスや、どのような人たちと働きたいかを教えてもらい、今後の就職活動に幅広く生きてくることを学びました。今回の実習で、失敗からの学びは良い経験になると社長から教わったので、多くの経験を積んで、今後の人生に活かしたいと考えました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

まず、「働く」ことに対する姿勢と経験について、学生との違いを感じました。そして、航空機を飛ばすという大きな仕事をみんなで達成するために、一人ひとりが責任感をもち、コミュニケーションを図ることの大切さを学びました。ON・OFFの切り替えも当たり前できていました。また、困難や問題が生じそうな時は先取りしてしっかりと準備するといった、準備と対応力も重要だと感じました。そして、仕事では自分がしたいことばかりでは限らないため、したくないことでも努力してやり抜く力が必要だと感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで、航空業界の表層的な部分だけでなく深いところまで多くの事を学べました。そして、仕事に取り組む姿勢や心構えまで学ぶことができたので、今後の自分自身の就職活動に活かしたいです。他の就活生との差別化を意識してNo. 1を常に目指して努力する、それが自分にとって一番の経験になり、さらに成長を促してくれるだろうと思いました。それが翻って自己PRにも繋がると思うので、今後の行動一つひとつで常にNo. 1を意識し、できる限りのことをやりきろうと考えました。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	北九州商工会議所		
実習期間	2022年8月29日 から 8月31日 まで	実習日数	3日間

●全日程の具体的実習内容

8/29(月) 商工会議所についての概要説明 中小企業振興課にて企業様へ訪問同行 および打ち合わせに同席	8/31(水) 専門相談センターについての説明 オフィスの見学 企画広報課についての説明 所報校正作業の体験
8/30(火) 朝礼 産業振興課についての説明 産業観光センターについての説明および 産業観光場所への訪問	

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

各課の業務内容を説明いただき、実際に業務体験をさせていただいたことで、当初の目標であった商工会議所の業務内容を詳しく学ぶことが達成できました。また、同所の相談相手である企業へ実際に同行させていただいたことで、どのような内容の案件が相談されているのか、その内容を解決するためにどのような活動が行われているのかを知ることが出来ました。業務説明に加えて事例を学ぶことで、どの部署も地域の発展に多大な尽力をされていることを、身をもって体感しました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

コミュニケーション能力と相手の事を考えるスキルです。この二つは、各課の説明を聞いたり、実際に職員の方とお話したりする中で感じました。コミュニケーション能力は、経営相談を受ける際に企業と良好な関係を保つために必要だと感じました。また、相談を受けること以外にも、広報企画の際、企業や消費者など相手が求めていることは何か、どうしたらもっと情報が伝わるようになるかを常に考えながら仕事をされていると感じたため、この二つが身に付いていると考えました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回、商工会議所について知っていくなかで、地域をより良くするためには知識や技術も必要になりますが、それよりさらに大切なことは、「相手の悩みを引き出すための積極性」と「地域を活性化させたいという気持ち」だと学びました。そのため、私も今後は、どのような場面でも尻込みせず積極的に飛び込んで、自ら学びを得る姿勢を持つとと考えています。そうして、自分の軸となるものを見つけ、ぶれることなく就職活動ができるようにしていきたいと考えています。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学科・国際社会学科		
実習先 名称	一般財団法人休暇村協会		
実習期間	2022年8月8日から8月20日まで	実習日数	10日間

●全日程の具体的実習内容

8/8 (月) オリエンテーション・レストラン業務	8/13(土) レストラン業務・海水浴場 浜売店 フロント業務・売店・喫茶
8/9 (火) レストラン業務	8/15(月)～17(水) レストラン業務
8/11(木) フロント業務・売店・喫茶 レストラン業務・ふれあいプログラム	8/19(金) フロント業務・売店・喫茶 レストラン業務・ふれあいプログラム
8/12(金) フロント業務・売店・喫茶・朝礼 レストラン業務	8/20(土) レストラン業務・フロント業務 売店・喫茶・ビュッフェ体験

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

10日間の実習を通して、目標にしていたお客様の立場に立ち行動することが出来ました。レストラン業務の際、小さなお子様が来た時にはお子様用の椅子を準備し、常にお客様に気を配ることが出来たからです。また、一日の始まりは挨拶からなので、朝食の際には、気持ちの良い挨拶を心掛けて行いました。反省点としては、不慣れな作業に対して効率が悪かったことです。不慣れであるとしても、優先順位をつけて行い、今後改善していこうと思います。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは、観察力です。社員の方がビュッフェ形式のレストランで料理を交換しながら、お客様が今何を必要としているか観察していたからです。忙しいなかでも、視野を広くして行動していました。また、足の不自由なお客様は、料理が取りやすい位置に案内する等、多くの配慮がありました。サービス業ということもあり、一人ひとりにあった柔軟な対応が必要であると学びました。様々な配慮があり、お客様は安心して宿泊することができていると感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

私は今回のインターンシップで、周りとのコミュニケーションが大切であると学びました。社員同士で、「報告・連絡・相談」が徹底されていたからです。社員同士連携をとり、より良いサービスを提供し、お客様との信頼関係が構築されていました。今後は、周りとのコミュニケーションや大きな声で挨拶、丁寧な言葉遣いをアルバイトや日常生活で心掛けていこうと思います。何事にも積極的に取り組み、学んだことを活かして、大学生活を有意義に過ごしたいと考えています。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	九州国際大学 キャリア支援室		
実習期間	2022年9月5日 から 9月9日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

9/5(月) 業務オリエンテーション マナー研修【企業訪問・電話対応編】	9/8(木) 電話対応(着電) 企業訪問
9/6(火) 企業訪問事前準備および訪問企業紹介 プレゼン資料作成、日誌作成	9/9(金) プレゼンリハーサル プレゼン発表・実習振り返り
9/7(水) 企業訪問	

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

成果としては、メモを取ることが出来るように常に準備するようになったことです。実習が始まって3日目まで、メモを取るべき場面でも指示があるまでメモを取ることをしていませんでした。4日目からは私が大切だと思うことをメモするようになり、少しずつ身に付いてきていると感じました。反省点は、深掘りが出来なかったことです。企業研究やプレゼンの際に調べていることが広く浅いため、相手にもっと知りたいと興味を持ってもらえませんでした。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けているスキルは2つあり、メモを取ること、聞き手に分かりやすく伝えることだと思います。メモを取るとは、実際に電話で話しているのを見た際に、常に片手にペンを持ちメモ用紙を準備していて、すぐにメモを取る準備ができていたからです。言葉遣いは、企業訪問の際に企業の方が話しているときに、聞き手に対して例を用いて企業に興味を持ってもらえるように、言葉を選んで話しているように感じたからです。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

このインターンシップで、自分の考えていることを言葉にして伝えることの難しさ、企業に対する深掘りの大切さなど、多くのことを学ぶことが出来ました。今回学んだことを今後、自身のゼミでの活動で自分が思っていることを考えて伝えること、学内外での企業説明会、就職活動を行う上で自分の行きたい企業について隔々まで調べることを継続して、早く自分の就きたい企業に内定をもらえるように頑張りたいです。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	九州国際大学 キャリア支援室		
実習期間	2022年9月5日から9月9日まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

- 9/5(月) オリエンテーション・マナー講習・電話対応
- 9/6(火) 企業訪問研究シート発表
- 9/7(水) 企業訪問1日目
- 9/8(木) 企業訪問2日目
- 9/9(金) 実習プレゼン発表

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

「言葉を紙に書き出して文章に直す」、「気になった事柄はメモを取り、すぐに調べる」という習慣をつけることを主な目標として実習に取り組みました。初日はメモを取るということが習慣化出来ていなかったため、指摘をいただくこともありましたが、最終日になると素早く行動をとれるようになりました。しかし、書くことに集中しすぎるあまり、相手の話を聞き洩らすということが課題として浮き彫りになったため、今後の生活の中で改善していきます。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

常に情報のアンテナを張り巡らせながら、人脈を広めるスキルが必要であると感じました。それに気付いたきっかけは、2日目の企業研究の際に、企業のホームページからしか情報を集めず、関連した言葉や事業などを結びつけて調べることをしていなかったため、深掘りが出来ず学びの視野を広げることが出来なかったからです。この経験から私は、このスキルが足りていないことを痛感し、相手とのコミュニケーションを図る際や仕事をするうえでとても重要なものであると感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回の実習で、キャリア支援室での業務は、進路相談や業界研究セミナーの進行など学生から見えていることだけでなく、企業訪問や電話対応など見えない部分でも役割があることを知り、「学生のため」という目的のためには、その背景にも多岐にわたる業務があることを学びました。この経験から、表面には見えていない部分まで知ることの重要性を感じました。今後の学生生活では、ゼミ活動だけでなくボランティアなどの活動も行い、価値観の視野を広げていきます。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	九州国際大学 キャリア支援室		
実習期間	2022年9月12日から9月14日まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

- 9/12(月) 始業準備・マナー研修・来客対応
講座見学
- 9/14(水) 始業準備・電話対応・来客対応
講座見学

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

私がこのインターンシップで達成させることができたことは、電話対応を上達させたことです。インターンシップの初日に電話が掛かってきた時に、最初にどのように名乗れば良いのか、次に相手からの用件を聞き取ったらどのように復唱するのかを学びました。実際に、電話対応をした時はとても難しかったです。その時に、キャリア支援室の方から電話対応の要領を教わりました。要領を活かしたことで、電話対応を上達させることができました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

私が、このインターンシップを通じて社会人として身に付けていると感じたことは、ビジネスマナーで学んだことを実際の企業対応に活かしたことです。インターンシップの初日のビジネスマナー研修で、お客様が来客した時はどのように対応すれば良いのかを学びました。そして、お客様が来客された時のことを想定してシミュレーションも行ったことでビジネスマナーを身に付けることができ、そのスキルを実際の企業対応に活かすことができました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

私は、インターンシップの初日に行われた業務オリエンテーションとマナー研修を通じてビジネスマナーを学びました。ビジネスマナーの中で一番理解したことは、5W1Hです。5W1Hは、(what 何を why なぜ when いつ/いつまで where どこで who 誰が how どうやって)を意味しています。上司から指示を受けた時に5W1Hを確実に把握することが必要であるということを理解し、就職活動に活かしていきたいと考えています。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	九州国際大学 図書館		
実習期間	2022年9月12日 から 9月16日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

9/12(月) 図書館業務の概要説明 図書管理についての説明	9/14(水) OPACの利用方法について・質問対応 ラベル貼りの体験・図書管理の体験
9/13(火) 雑誌の管理についての説明 受入作業の体験・閉架書庫での作業 利用者対応システムの説明 棚の整理体験	9/15(木) カウンター業務の説明と体験 書庫の見学・企画の準備 9/16(金) 企画の準備・プレゼンの準備

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

実習を通して、普段利用しているだけでは見ることが出来ない図書館の裏側の業務を学ぶことが出来ました。利用者が快適に過ごせる環境に工夫されていると感じました。ラベル貼りや図書の管理など業務の一部を体験させていただきました。図書館の環境を保つ業務の大変さを実感しました。何気なく利用している場所も、それは誰かの仕事で成り立っていることを理解し、利用者・消費者の目線ばかりで物事を見ないように気を付けなければならないと考えました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

今回の実習では、職員の皆様が相手の思考の一步先を読むスキルを身に付けていると感じました。そのスキルが必要と実感したのは、主にカウンター業務でのことです。カウンターでは利用者から要望を聞くことや質問を受けることがあります。その際、ただ聞かれたことに答えるのではなく、ヒアリングを行う中で本来の目的に合った資料を提供することや、目的に合った図書をオススメする必要があると学び、このように利用者の思考を読もうとするスキルが身に付いていると感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

図書館スタッフの皆様が、常に利用者とのコミュニケーションを取ることを考え、利用者が求める資料を提供するという役割を果たすことに尽力されていると学びました。たとえ利用者には見えない業務だとしても、細かい気配りがされていることを知り、感動しました。今後は、どのような物事にもその裏側には誰かの努力があり、それによって成り立っているのだという視点を持つことで、誠実な心で物事に当たることが出来るようになっていきたいと考えました。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	九州国際大学 図書館		
実習期間	2022年9月12日から9月16日まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

9/12(月) オリエンテーション・資料管理

9/13(火) 資料管理・雑誌・新聞の受入、登録
閉架図書の配架

9/14(水) 資料の探し方の説明・ラベル貼り
新しく来た本の確認・本の紹介を書く

9/14(木) 本の紹介文づくり・利用者対応
ILLの業務内容説明

9/15(金) インターンシップにて学んだことの発表

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回の実習で、普段から利用している図書館について、利用者からは見えない舞台裏での仕事について知ることができました。カウンターで利用者対応をすること、本の整理することなど、利用者側から見える業務だけでなく、本の管理をするための工夫や利用者への配慮を常に考えていることが分かりました。利用しに来てくれる人がいることは、他の仕事でも同様に重要なことなので、そのことを改めてよく知ることができました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

相手とのコミュニケーションをしっかりとることが大事なスキルだと感じました。他の仕事でも言えることですが、相手とのコミュニケーションをとるにあたって理解の齟齬があると、相手の意図とは違うことをしてしまったり、間違った指示が通ってしまったりします。例えば、アドバイスをいただいた中でも分からないところをそのままにしておく、その後のフォローなどでもっと迷惑をかけてしまうこともあるので、度々コミュニケーションを取ることが大事だと分かりました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップでは、「相手の求めていることを知ろうとすること」、また、「物を相手に提供する際の大切なこと」について学ぶことができました。また、実習からサービスにおける大切なこと・必要なことも多く学ぶことができました。特に、コミュニケーション能力を上げられるように、人に伝える方法などをよく考えるようにしたいです。そして、仕事とは、外から見えるところが全てではなく、見えないところでも多くの業務があって初めて成り立っていることを、しっかり頭に入れておきたいです。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社九州マツダ		
実習期間	2022年9月5日 から 9月11日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

- 9/5 (月) 九州マツダ概要説明・施設見学
- 9/8 (木) お出迎え・クルマ見取り・車両特別展示会
- 9/9 (金) お出迎え
- 9/10(土) お出迎え・アンケート
- 9/11(日) 振り返り

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回の実習を通しての成果は、営業の人の大変さであったり、お客様へ車を売ることがどれだけ大変なのかが分かったことです。また実習を通しての反省は、お出迎えで車が来た際など、周りを見ていつ来ても対応できるようにしていたにも関わらず、車が来たことに気付くのが遅くなってしまったことです。特に土曜日のお客様の数も多く、気付くのが遅くなりお客様への対応が遅くなったことが、今回の実習を通しての反省点だと思います。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

営業の仕事を体験させていただき、社会人が身に付けていると感じたスキルは、お客様に信頼していただけることです。車業界で働いている人、整備の方々も含めて、きちんと信頼をしてもらっていることが分かりました。ディーラーの方や店舗の方だけでなく、整備の方々も含めてお客様と会話をするときでもコミュニケーションが上手に取れていました。車業界での体験は初めてでしたが、学生に比べると大きくその2つが身に付いていると思いました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップでは、素早く行動することや、自分では周りを見ていると思っていても、案外見れていないということが分かりました。今以上に周りに目を配り、もっと早く動くことは、日常生活でもすぐに実践していくことの出来るものです。今回の実習での反省を活かし、日常生活でもすぐに取り組んでいけるよう、今後の生活で意識をしていき、実習の時よりも出ていると思えるように、今後も頑張っていきたいと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社九州マツダ		
実習期間	2022年9月5日 から 9月11日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

9/5(月) オリエンテーション・ロープレ体験	9/10(土) パンフレット読み・営業見学
9/8(木) 洗車・ガイドブック読み・技術見学	9/11(火) 各店舗見学
9/9(金) パンフレット読み・洗車・営業見学	5日間のインターンシップのまとめ

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

私が今回のインターンシップで目標にしていた、気付いたらすぐに行動する事と、周りを見て、今何をしないといけないかの優先順位をつけて自ら行動するという2つの目標は、2回目のインターンシップということもあって比較的達成できたのではないかと自己評価をしています。反省点は、インターンシップ最終日に、準備不足で名札を忘れてしまったことです。この経験で、一人の準備不足で多くの人に迷惑をかけてしまうことを改めて学びました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

私が7日間のインターンシップで、働かれている方々が身に付けていると感じたのは、自社の商品についての知識です。実際に車の購入を考えて来店されたお客様の質問に対して、その車の特徴や乗り心地、今乗られている車との相違点などを、詳しく、そして分かりやすく回答されている場面がインターンシップ中に1番多く、近くで見ている私はこれが社会人として、営業マンとして働くための必要なスキルであると考えました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

私が今回のインターンシップで学んだのは、自分たちが売る商品に対しての責任感やお客様の質問に対して、お客様が聞きたかった内容に対してしっかりと回答すること、人の話を最後までしっかりと聞いて、話の筋にあった回答をするということです。これらは、大学生活の中で何か物事を他人と話して決める時などにも活かしていけると思いました。人の話を最後まで聞くことで、新たな視野で問題を見つめることができると考えました。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社九州マツダ 中津店		
実習期間	2022年9月5日から9月11日まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

9/5(月) 曾根店での実習 オリエンテーション(自己紹介) マツダについて GR 討議 ロープレ体験 気付きの共有	9/9(金) 中津店での実習 お出迎え ケータリング vocアンケート取得 車の代替えサイクル
9/8(木) 中津店での実習 お出迎え ケータリング voc アンケート取得・試乗車窓ふき	9/10(土) 中津店での実習お出迎え ケータリング VOCアンケート取得 納車見学
	9/11(火) 小倉店・則松店見学 職場体験から気付いたこと まとめ

①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

私の目標は、長期的な信頼関係を築き上げるノウハウや接客方法を学ぶことでした。社員の方々は、初めて来店したお客様に名刺を渡すだけでなく、経歴や趣味などを紹介して自分を知ってもらい、信頼してもらった上で、お客様が話やすい環境づくりを行っていました。私もこれらを意識してお客様とお話をしました。初めは私の話が多くの割合を占めていましたが、次第にお客様が愛車や思い出について話してくれるようになりました。お客様に寄り添った対応ができたと思います。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

お客様に対しての配慮や理解が、必要なスキルと感じました。車は高級品であり、部品は消耗品であるため、購入するには多くの費用が掛かります。そのため、お客様のライフスタイルに合った車種を提案しなければなりません。また、メンテナンスや自動車保険なども提案し、カーライフをサポートします。私も初めて車を購入した際は分からないことばかりでしたが、納得できる提案をもらった経験があります。このような心掛けがお客様の信頼を得ることにつながるのだと思いました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

インターンシップで改めて「お客様に信頼されることの大切さ」を実感しました。製品の質が良いのはもちろんですが、営業スタッフの方がお客様と真摯に向き合った対応を行うことで、信頼を得て、車の購入からメンテナンスまで依頼されるに至ると実感しました。接客を行う際には、挨拶や礼儀作法などの基本的なことに加えて傾聴スキルが必要となるので、私も身に付けて、意識して行動していきたいです。就職活動でも以上のことを徹底して行い、信頼を勝ち取れるようにしていきます。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社ギラヴァンツ北九州		
実習期間	2022年8月17日 から 8月18日 まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

8/17(水) ①オリエンテーション
②会社概要説明
③意見交換
④管理部門講義
⑤施設見学
【ミクニワールドスタジアム北九州】

8/18(木) ①初日振り返り・実習日誌作成
②グッズ POP 作成
③施設見学【ギラパーク】
④ホームゲーム現地準備
⑤2日目振り返り・実習日誌作成

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

4日から2日と、実習の期間は短くなりましたが、作業において「効率性」を考えながら実習することが出来ました。繰り返して作業を行うのは好きなので、「短時間でたくさんの量を作ることが出来るのか」を試行錯誤しながら追い求めることが出来ました。社会人の方と意見交換やお話する時には、「間違えるのでは」と恐れるのではなく、自分の考えをはっきり簡潔明瞭に伝えることを意識して行うことが出来ました。しかし、もっと質問を積極的に行えば良かったと反省しています。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

コミュニケーション能力というより、トーク力が高く身に付けていると感じました。経験がある分知識も豊富で、「この仕事に興味があるのなら、こういう仕事もあるよ」と様々な提案が出来ます。そのように知識を増やすには多くの仕事に触れなければならず、トーク力を上げるには多くの人と会話をやり取りしなければなりません。提案の仕方の工夫などを学ぶことが出来ました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

ギラヴァンツ北九州で働いている方は、全員他の会社で働いた経験を積んでおり、そのような方々と就職活動について話すことが出来ました。その中で一番印象に残った言葉は、「仕事を選ぶときは、自分が出来るものではなく、学びたいと思ったものを選ぶと良い」です。今まで私は、「この仕事に興味がある」「この職業は自分にはできない」という基準で考えていました。そこで、この言葉を自分の就職活動にしっかり活かし、活かさずに失敗したと後悔することが無いようにしたいと考えました。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社ギラヴァンツ北九州		
実習期間	2022年10月19日から10月23日まで	実習日数	4日間

●全日程の具体的実習内容

10/19(水) オリエンテーション 会社概要の説明 ミニワールドスタジアムの見学	10/21(金) ホームゲーム準備作業 スクール☆ギラヴァンツ (小学校でのサッカー教室)
10/20(木) 管理部門講義 ギラパーク見学 ホームゲーム現地準備	10/23(月) 試合運営

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回のインターンシップは、学びと体験(アクション)のインターンシップでした。自身の行動面については、よく動けたと思います。ただ思考面では、サッカークラブがどのような仕事をしているか知らないこと・気付かされたことも多く、たくさんの学びがありました。各事業の運営やその根本にある考え方等、とても良い学びになったので、自分の中に知識として残していきたいです。スポーツチームを運営するというのはとても大変なことです、やりがいも大きいということを学ぶことができました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

特に実習で感じた事は、スポーツチームの運営にはとても体力がいるという事です。チーム運営の幅広さやスタジアムの大きさを考えると、職場自体が他の企業とは少し違うので、“体力”と“行動力”をつけようと思いました。そして会社は、選手やスタッフ、多くの観客、スポンサー企業等に支えられて成り立っているの、感謝の心”が大切だと感じました。そして、どこで仕事をするにも“繋がり”は大きな武器になります。学生だけのものではなく、大人の人達ともどんどん繋がってきたいです。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップでは、就職先の一つと考えているスポーツチームの仕事を体験して、多くのことを学びました。まだまだ知らない面もあれば、分かってはいましたが現場で改めて気付かされたこともありました。私がスポーツ業界で仕事をするには、まだまだ足りない部分も多くあったので、力をつけていきたいです。そして、“体力”“行動力”“感謝”“繋がり”はどの道に進んでも大事なもののなので、意識してこれから行動していきたいです。引き続き、「繋がり作り」に励んでいきたいです。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社グローバルマーケット		
実習期間	2022年8月22日から8月30日まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

8/22(月) 朝礼・掃除・オリエンテーション
8/23(火) 賃貸についての説明・管理物件の写真撮影
8/25(木) テナントについての説明・テナント見学
8/29(月) 座談会・営業同行
8/30(火) 営業同行・管理物件の写真撮影・
事務補助・インターンシップの振り返り

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回のインターンシップでは、不動産業を学ぶとともに元気な挨拶と積極的な行動を意識して臨みました。不動産業には管理、賃貸、売買、テナントがあり、その中でもテナントは現地視察、募集、申込、成約と多くの業務があり奥が深い仕事だと感じました。また、他の誰よりも大きな声で挨拶し、疑問点がなくなるほど質問することが出来たのでとても充実したインターンシップでした。ただ、連絡が不足していた点があったため、今後は同じミスをしない様に意識しようと思います。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは、効率的に業務を行うということです。どの事業部も現地へ足を運んで物件の写真撮影や役所での手続き、急な電話対応まであり、業務を行う順番や柔軟な対応が必要だと感じました。指示されたことをきちんとやる為にも、メモを取る習慣はつけておくべきだと感じたので、普段のアルバイトからメモを取ることを意識しようと感じました。まだまだ社会人との差が大きいですが、少しずつでも縮めていけたらと思います。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップでは、挨拶や積極的な行動の大切さを学ぶことが出来ましたが、それを当たり前出来る人になりたいと考えております。インターンシップでは、実習日誌を時間内に終わらせることなど、積極的に行動して時間に余裕をもたせることが出来ました。しかし、日常生活ではマイペースな部分が多いので、社会に出て他人に迷惑をかけないためにも常に先のことを考えて柔軟な言動を心掛けていきたいと思っています。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社グローバルマーケット		
実習期間	2022年8月22日 から 8月30日 まで	実習日数	6日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/22(月) オリエンテーション・清掃
- 8/23(火) ロールプレイング・写真撮影
- 8/25(木) ロールプレイング・テナント見学
- 8/26(金) 営業同行・事務業務
- 8/29(月) 座談会・営業同行
- 8/30(火) 営業同行・資料作成

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

不動産業界や営業という仕事のやりがいについて理解するために、積極的に質問をすることで深くまで知ることができました。また、研修中は元気よく挨拶、きびきび行動することを意識して行うことができたので良かったと思います。賃貸斡旋のロールプレイングでは、ヒアリングでお客様の意見を引き出すことに苦戦しました。お客様により良い物件の案内をするため、新たな情報を引き出す雑談力やコミュニケーション能力が今の自分にはまだ足りていないと感じました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

まず、コミュニケーション能力の高さを感じました。お客様の要望をヒアリングする際に趣味や仕事など雑談を交えることで、お客様を退屈させず、且つお客様のさらなる情報を聞き出していました。また、周りを気遣える能力も感じました。職場内でも積極的にコミュニケーションを取っており、問題点や解決して欲しいことに迅速に行動していました。私たちインターン生に対しても、休憩中に気軽に話しかけたり、分かりやすく質問に答えてくれるなどの配慮をいただきました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

営業の仕事に同行し、オーナーとのコミュニケーションの取り方や付き合い方などを学習しました。お客様との信頼関係の構築が営業をするにおいて重要であると知りました。これらを通して、これから人と関わる上では相手の立場になって物事を考え行動していこうと思いました。そして、人と良好な信頼関係を築くためにも様々な事柄に興味関心を抱き、知識を蓄えていこうと思いました。明るく笑顔で人と接することで、相手に信頼される人間になろうと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	計測検査株式会社		
実習期間	2022年8月30日から9月2日まで	実習日数	3日間

●全日程の具体的実習内容

8/31(水) オリエンテーション・社内案内・安全教育 業務説明・歪、応力について・歪ゲージ貼り ゲージチェック・振り返り	9/2(金) オリエンテーション(グループワーク)・座談会 資料作成準備・成果発表 振り返り
9/1 (木) 計測器を使って応力測定 計測結果の読み取り IRIS 実演&体験、振り返り	

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

インターンシップでは、社内の雰囲気や、計測部がどのような業務を行っているのかを間近で学ばせていただき、とても良い経験になりました。良かった点としては、事前研修で学んだ積極的な挨拶、メモ等ができていたことです。反省点は、緊張して、質問する回数やグループワークでの発言が少なくなりましたこと。明確な短所を見つけることができたため、場数を踏んで積極的に発言できるよう、これから努力します。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

細かい作業をミスなく、正確に素早くこなすスキルが備わっていると感じました。私達実習生に指導してくださる際は勿論、お客様が求めていることは何なのかを考え、決められた時間内に着実に業務をこなす従業員の方々にはさすが社会人だと思いを知らされました。このスキルは、社会人になって仕事を円滑に進めるためにも必ず必要となってくるスキルだと仰っていたので、私も社会人になるまでに身に付けたいと思います。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップでは現場に同行することはできなかったのですが、社内で従業員の方々が仕事に取り組む姿勢や技術サービス業について知ることができました。また、技術サービス業の地域貢献についてはあまりイメージが湧いていなかったのですが、今回のインターンシップで、縁の下の力持ちというイメージを持ちました。今後も他企業のインターンシップに参加し、イメージを深め、自己分析や就職活動に活かしていきたいと考えます。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	子ども発達支援センターいっぽ		
実習期間	2022年9月1日から9月14日まで	実習日数	9日間

●全日程の具体的実習内容

9/1(木) 自己紹介・支援の補助	9/9(金) 清掃、支援・学習の補助
9/2(金) 支援・学習の補助	9/12(月) 清掃、支援・学習の補助
9/5(月) 支援・学習の補助	9/13(火) 清掃、支援・学習の補助、お疲れ様会
9/7(水) 支援センターへの同行・支援の補助	9/14(水) 清掃、園外実習の同行、学習の補助
9/8(木) 支援・学習の補助	

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

相手を思う気持ちや我が子のように接する先生方を見て、仕事はやらされるのではなく、向上心、目的意識をもって取り組む事が大事だと学びました。また、受け身にならず積極的に取り組むことを意識し、朝礼が始まる前に自分から仕事を探して手伝ったり、気になったことは先生に聞きに行く事で、療育の現状について詳しく知ることができました。また、自分も楽しむことで子どもたちと仲良くなれ、自分の想像していた療育とのギャップや必要性にも気付くことができました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

子ども達がごねていた時に言い方を変えて、やろうという気にさせる方法や、威圧感を与えないよう、なるべく子ども目線で話す等、細かな気遣いや性格を知った上での対応は経験を積んでいるスキルだなと感じました。また報告・連絡・相談を毎日することで、認識や漏れが防げていると感じました。常に笑顔でどんな子どもに対してもやらせる事はきちんとやらせて、偏見や差別を持たずその子どもの持つ個性として捉えた発言をしていて、考え方や目をつける視点が違うなと感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

私は、職員全員で子どもたちの成長を喜び合う姿を見て、これから仕事を見つけていく上で、職場の雰囲気ややりがいに目を向けていこうと思えました。どんなことでも一緒に楽しむことは、信頼も得られるし仕事に対する考え方にも影響していることを実感し、今後は自分もやるべきことに対してやらされる意識ではなく、なぜやっているのかを意識し楽しむという意識を持つようにしていきます。また、やることにしチャレンジ精神や興味を持つことも大事にしていこうと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社コナカ		
実習期間	2022年8月29日 から 9月2日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

8/29(月)	オリエンテーション・自己紹介・コナカの事業説明 店舗本社動画・マナー講座・着こなし講座 グループディスカッション①「また来たくなるお店とは」	9/1(木)	オリエンテーション・販売員像・購買心理 ロールプレイングコンテスト説明・準備 ネクタイの結び方
8/30(火)	正しい言葉の使い方・スーツの知識・色柄 コーディネート知識・グループディスカッション② 「また来たくなるお店にするには」・発表	9/2(金)	オリエンテーション・昨日のおさらいと 今日のポイント
8/31(水)	店舗スタッフの仕事とは・模擬面接		ロールプレイングコンテスト練習・本番

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

成果は自分の短所を発見できたことです。意見を端的に話すことができず、模擬面接のフィードバックで指摘をいただきました。今回主に、「接客の際に商品のポイントをどうお客様に伝えるか」を学ぶことを目的にしていました。ロールプレイングコンテストという接客のコンテストで何をどのように言うか、言葉だけにこだわり動作を意識できていませんでした。物を販売する際には動作も大切だと教わりましたが、学んだことを実践できなかったことが反省する点です。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

伝える力です。相手に自分の考えを伝えるために、言葉は勿論ですが、声の大きさ、トーン、表情、仕草、すべてを意識されていると感じました。プログラムの中で社員の方が接客の再現をしてくださったのですが、言葉遣い、動作の全てが一流でした。接客マナーとして「自分が伝えたことではなく、相手に伝わったことが情報」ということを学びましたが、お客様を第一に考えた接客をされており、プロだなと感じました。それと同時に言葉だけにこだわってきた私は未熟だと感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

模擬面接で指摘を受けた「端的に話せていない」ということを改善したいです。そのために、「結論。なぜなら～」を意識し、聞き手に分かりやすい話し方の練習をしていきたいと考えています。グループディスカッションの発表をした際に作成したスライドについて、最初に話す内容の要点をまとめておくなどのアドバイスをいただいたので、実践したいと考えています。また、プログラム中に何度も笑顔がないと指摘をいただいたので、良い印象を与えることができる笑顔を毎日意識していきたいです。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	zaza group 株式会社ザザホラヤ 本社		
実習期間	2022年8月12日 から 8月12日 まで	実習日数	1日間

●全日程の具体的実習内容

8/12(金) 会社説明会・オーダースーツ講義
オーダースーツ接客疑似体験
直営店舗見学

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回、実際社員の方々がやっている業務やお客様に対する気持ち、対応の仕方などを目の当たりにして、まだ自分には社会人になるための準備がしっかり出来ていないと実感しました。担当者の方のお客様や私達に対する気遣い、接し方、丁寧な言葉使いなど素晴らしい対応でした。私が社会に出るまでにはしっかりとそのスキルを身につけ、社会人としての準備をしっかりとおこなうと思います。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

コミュニケーション能力が身に付いたと思います。今までの私は、進んで話しかけたり質問をしたりなど、積極的には出来ませんでした。しかし、今回のインターンシップでは沢山の社員の方々に分からないことや気になっていることなど積極的に話しかけることができました。そして、担当者の方が気さくで人見知りせず話せたため、その事もあり身に付いたのではないかと感じました。これらを振り返りながら、手本とすべきスキルを活用できる人材になれるよう頑張ります。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今後、今回学んだ事柄をまずはアルバイト先で活かそうと思います。今回のインターンシップで「どのように接客をしたらお客様の満足度を上げることができるか」「当たり前のようにやっている接客に、改善すべき点はないか」など、より自発的に考えながら業務を遂行していこうと思いました。こうした自分で考える力は社会でも必要とされているため、今後もこの気持ちを忘れずに、何事にも積極的に取り組んでいこうと考えています。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社サンリブ 折尾店		
実習期間	2022年9月12日 から 9月16日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

9/12(月) SC小倉でのオリエンテーション 折尾店の施設内見学・ルール説明	9/15(木) 飲料、お酒補充・質疑応答 9/16(金) 飲料補充・2階売場荷出し ごみ捨て
9/13(火) 飲料、雑貨、日用品補充	
9/14(水) 飲料、乳製品補充 雑貨ラベラー剥がし	

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

5日間の実習を通して学んだことは、小売業の難しさです。他の企業とどのような差をつけてお客様を獲得するのか、どのような形で利益を出していくのか等、実習を受けるまでは考えもしなかった様々な戦略があり、とても難しいと痛感しました。実習中は受け答えをしっかりとし、指示待ち人間にならないようにするという目標は達成できたと思います。他の従業員の方に助けられることも多々ありましたが、一度聞いたことは一人でもできるように努めました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

実習先の従業員の方々はお客様への対応のどれも素晴らしく、お客様第一を考えて動いており、とても身に付けたいスキルの一つだと思いました。特に柔軟性が凄まじく、お客様にどんなことを聞かれても気持ちの良い対応をし、売り場の商品の位置も細かく知っており、お客様が満足して帰られるような接客をしていました。また、お客様から受けるクレームの事を「お叱り」と受け取っており、お客様からの意見はしっかりと反映していました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

サービス業は言葉遣いや身だしなみが重要ですが、何よりお客様に寄り添う心や精神が重要なのだと感じました。同じ職場の方にも同様で、相手がどのように思っているのかを考え、行動していくことが大事だと思います。周りを観察する能力をもっと成長させ、判断力や決断力、社会人に必要なスキルを身に付けていきたいです。今回の5日間の実習は、自身の成長をととても感じられる5日間でした。この経験を活かし、これからの生活に役立てていこうと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	社会保険労務士法人 K2		
実習期間	2022年9月20日	実習日数	1日間

●全日程の具体的実習内容

9/20(火) 書類郵送準備
書類確認

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

自分が抱く事務職のイメージとは違う部分を探すという目標で実習に臨みました。社労士は想像をはるかに超える書類を処理しながら、次々にかかってくる企業からの電話に対応したり、企業訪問をしたりと、1日があっという間に終わってしまう忙しい職業であることを学びました。お昼の時間には、社員の方とお話をする機会ができ、就職活動のポイントを教えてくださいました。すぐにでも実行できることは、今のうちからしっかり意識して行うようにしようと考えました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けているスキルとして、ビジネスマナーに注目しました。なぜなら、企業からの多くの電話対応や企業訪問といったビジネスマナーが重要な場面が多くあるからです。マナーがしっかりと出来ていると、相手が不愉快に思うこともないので、「この先生には聞きやすい」「質問しやすい」と多くの電話がかかってくるのだと考えました。実際に、私が実習に関する事前確認の電話をしたときも緊張していましたが、とても柔和に対応していただいて「電話しやすい」と感じたからです。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

自分の考えについて、少しでも自信がなかったり不安に思ったりしたときは、「なんとかなるだろう」とごまかすのではなく、絶対に質問や相談をして確実にすることが大切だと学びました。なぜなら、社労士は他企業のお金の計算も行うので、1円でもズレがあってはならないからです。正確な作業と知識が必要です。実際に、社員同士で確認しながら作業をしている場面を目撃しました。私も就職活動で少しでも分からないことがあれば、分かる人にすぐに確認したいと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社スタジオアリス イオンタウン黒崎店		
実習期間	2022年9月2日 から 9月11日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

9/2(金) 業務見学、業務のお手伝い	9/10(土) 業務のお手伝い、ヘアセットと着付けの練習
9/3(土) 業務のお手伝い、着付けの練習	9/11(火) 業務のお手伝い、ヘアセットと着付け実践
9/4(火) 業務のお手伝い、セレクト業務の練習	

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

実習の中で特に力を注いだことは、お子様のお着替えです。「写真は未来の宝物」であるので、写真で着る衣装は一生残ります。着崩れしないようにしっかり着付けしつつ、お子様に笑顔になってもらうことが大切です。私は着付けを練習し、お着替え中の会話も意識しました。最初は話しかけられなかったり、会話が続かなかったりしましたが、最終日にはお子様と楽しく話せました。また、一人で子供用袴の着付けができるようになり嬉しかったです。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

お客様やお子様に対して常に目を向け、声をかけることです。写真撮影中はもちろん、待合室で過ごされている間はお子様の安全面に注意しなければいけません。特に、撮影した写真を親御さんがセレクトされる際は、お子様はスタジオ内を走ったりカメラ機材を触ったりする可能性があるため、注意しながら業務をこなす姿がすごいと感じました。これは、カメラマンだけではなく、アシスタントや他のスタッフの方々との連携が無いとできない業務だと思います。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

お客様に求められているもの以上のサービスを提供し、笑顔で帰っていただくための接客を学びました。相手が求めているものを提供することはサービス業では当たり前であり、それ以上のものを私たちが汲み取って予想し行動することで、相手が満足してもらえるか否か決まります。今後の生活の中で相手の気持ちを読み取る力を活かし、何事にも臨機応変に対応できるようになりたいです。また、子どもと触れ合い、身に付けた会話のスキルを活かせる機会が増えると良いなと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社スタジオアリス イオンモール八幡東店		
実習期間	2022年8月21日から8月26日まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/21(火) マニュアル確認、カメラアシスタント
- 8/22(月) マニュアル確認、カメラアシスタント、着付け
- 8/23(火) カメラアシスタント、着付け、ヘアセット・メイク練習
- 8/25(木) カメラアシスタント、着付け、ヘアセット・メイク、お客さま対応
- 8/26(金) カメラアシスタント、着付け、ヘアセット・メイク

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

5日間の実習を通して、多くのお客様の「人生の節目」「大切な日」に関わり、一つ一つの仕事における責任感の大切さを改めて感じました。そして、その意識が芽生えたことで、任された仕事は必ずやり遂げることができました。自然な笑顔を写真に残すため、お客様の年齢やその場の状況に応じて笑顔になってもらう様々な工夫なども学びました。状況に応じて臨機応変に対応する力も必要ということが分かり、それを実習で自分自身もいづらか身に付けることができたと思います。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは、丁寧な挨拶や、服装等の身なりを整えることを当然のようにしていることです。インターンシップの事前指導でも何度も身だしなみについて教えていただきましたが、実際にインターンシップに参加した際も、まず初めに髪型や挨拶の仕方などお客様への対応について、徹底して教えていただきました。社員さんの丁寧な挨拶や身だしなみを見て、自分のことを改めて見直す良い機会になりました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

状況に応じて、臨機応変に対応するということです。様々な年齢のお客様が来店されるため、その方々にあった話し方や、笑顔になってもらうスキルを学びました。対応が難しいとされる0～1歳児のお子様の撮影ですが、撮影本番中はお子様の機嫌に合わせて途中で休憩を入れることや、人形を使って笑わせることなど様々な工夫をしていて、感心するばかりでした。私もこれから多くの人と関わり、色々な状況に遭遇すると思いますが、その都度臨機応変に対応できるようになりたいです。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	第一生命保険株式会社 北九州総合支社		
実習期間	2022年8月30日 から 8月31日 まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

8/30(水) オリエンテーション・会社概要
生涯設計制作・先輩との座談会

8/31(木) キャリアカレッジ見学・マナー研修・企業訪問
WEBMee 体験発表

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

この2日間での成果は、笑顔を忘れずにインターンシップで活動できたことです。実際に普段営業の方がしている会社訪問に参加させていただいて、営業の方が笑顔で接しているのを見て、私も笑顔を忘れてはいけないと思い、笑顔で活動していると、「笑顔がいいね」とお褒めの言葉を頂きました。また、時間に余裕を持って行動するのが社会人としての第一歩だということを知り、5分前行動を意識し、しっかりできたので、私の中での目標は達成できました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人の方が当たり前に行っていた事は、元気な声での挨拶と「ありがとうございました」「よろしくお願ひします」等、他人の手を煩わせてしまった時やお願いする際に、相手の目を見て感謝の言葉を伝えているという事です。社会人の皆様が身に付けているスキルだと思いました。オフィス内で挨拶や感謝の言葉が飛び交っているのを見て、当たり前のことを当たり前に行っている社会人の方々は、私たち学生とは違うなと思い、それが社会人のスキルであると感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回、第一生命での2日間で学んだ事は、時間に余裕をもって行動すること、相手と話す時は目を見て笑顔を忘れぬ事、また、何か予期せぬ事態が起きた時に慌てるのではなく、ことを冷静に見て優先順位をつけて行動する事です。実習先から学んだこの3つは、今から本格的に始まる就職活動にも役立ちます。日ごろの日常生活にも生かしていけることが多いと思うので、それらを意識して無意識に行動出来るように頑張っていこうと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	第一生命保険株式会社 北九州総合支社		
実習期間	2022年8月30日 から 8月31日 まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/30(火) 支配人挨拶、オフィス朝礼見学
オリエンテーション、ライフサイクルゲーム
先輩体験談・座談会、支社内見学
Web Mee (概要説明・練習)
- 8/31(水) キャリアカレッジ見学、マナー研修
企業訪問同行、Web Mee 発表5分間スピーチ

①実習を通しての成果・目的達成度 (自己評価と反省)

私は今までアドリブがとても苦手だったのですが、この研修の企業訪問同行や5分間スピーチを通して、レベルアップできました。また、業界研究やたくさんのインターンシップを通して、金融業に絞り就職活動しようと考えているのですが、ボードゲームやビデオを通して、知識を身に付けることができました。目的達成度としては、自分の苦手分野の成長ができ、プログラムに全力で取り組むことができたので、100%です。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

特にビジネスマナーがとても身に付いていると感じました。学校でマナー講習を受けたのにもかかわらず、日頃から行っていないためか、マナー講習や営業同行で思ったようにいきませんでした。しかし、社員の方々は姿勢も崩れず、名刺交換や言葉遣いなど、企業同行の際も細かいマナーまで徹底されていました。社会人として当たり前にするべきことが自分にできていなかったため、今後の課題として改善していきます。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップを通して、社会人として必要最低限のレベルを埋めていくために、日常生活で姿勢や言葉遣い等、基本的なスキルを身に付けていこうと感じました。また、この業界に就職するために簿記3級以上やFP2級等、最低限の資格も取得すべく、今後も自主学習の徹底をしていきます。また、自主学習や部活動だけでなく、今までに行っていなかった様々なことに挑戦していき、自身の成長に繋がっていきたいと感じました。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	田川市役所		
実習期間	2022年9月5日から9月9日まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

9/5(月) 館内見学 図書館、博物館の展示品撤去と作業	9/8(木) 受付対応補助・開館作業補助・ブログ記事作成 館内監視補助
9/6(火) 館内説明同行・作品の監視点検・事務補助	9/9(金) 受付対応補助・閉館作業補助・ブログ記事完成 館内監視補助・館内説明発表
9/7(水) 受付対応補助・館内監視補助・開館作業 補助・ブログ記事作成・一部館内説明	

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

市役所の中で博物館業務の体験を行いました。実際の職場環境で、常に問題意識と責任感を持ち、行政の目線で状況把握する力を身に付けることを目標としました。お客様と接することが多いため「私が市役所の顔です」という気持ちで積極的に対応をしました。しかし、緊張や焦りなどで間違った言葉遣いもしてしまいました。それが今後の課題です。事務など公務員の一般的な業務は体験できませんでしたが、職場の雰囲気を感じ、将来働くイメージが湧きました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

接客対応は仕事以前に社会人として人と接するために必要なことで、博物館に来場するお客様にも「来て良かった」と思ってもらえる接客が重要だと実感しました。また、展示品の説明の際は、お客様の年齢や閲覧時間、雰囲気に応じて様々なパターンで解説したり、言葉を変えたり、豆知識や補足情報などを加えながら説明していました。お客様に楽しんでもらう工夫や相手の気持ちを思って行動することを職員皆さんが実践していて、私もぜひ真似したいと思いました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

インターンシップ前は公務員に対する漠然としたイメージばかり持っていましたが、インターンシップにより実際の職場の雰囲気や仕事の流れを体験に基づいて考えられるようになりました。また、博物館の舞台裏では、管理や照明の明るさ、文字の見やすさなど、非常に細部まで工夫が施されていることを知りました。この経験から今後は、物事の表面だけ見て理解しようとするのではなく、その裏側では何を求められているのかも発見できるような力を身に付けていきます。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社 DL		
実習期間	2022年9月5日 から 9月9日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

9/5(月) 会社の説明 自分の未来を描くオープンウィンドウの作成	9/8(木) プレゼン準備 (資料作成、練習) 物件見学、営業体験
9/6(火) モデルルーム見学、家具選び	9/9(金) プレゼン練習、プレゼン発表
9/7(水) 家具購入、モデルルーム作成 資料作成	大城社長に質問

①実習を通しての成果・目的達成度 (自己評価と反省)

今回の5日間のインターンシップには、「コミュニケーション能力の向上」と「積極的な人間になる」という2つの目標をもって臨みました。専門的な用語など分からないことを質問でき、社員の方や他大学の方と積極的にコミュニケーションを取ることができたため、今後の就活に向けて自信を持てました。反省点としては、プレゼン発表で誤った言葉遣いをしたことです。社員の方から「思う」などは使わないようにした方が良いと指摘されたので、気をつけたいです。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

今回のインターンシップで、社会人の方が身に付けていると感じたのは「言葉遣い」と「Excelのスキル」です。社員の方たちに営業の指導などを受けた際、接客業では、「思う」という言葉を使ったり、質問された場合に「先ほども言った通り」「ここに書いてあるように」と述べるのはNGと学びました。不動産物件紹介の資料作成でExcelを使用したのですが、社員の方が作った資料は物件のアピールポイントが強調されており、写真を多く使用していたためとても見やすかったです。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

5日間のインターンシップで営業体験や物件紹介のプレゼン発表を経験しましたが、そこで得られた「相手に理解しやすく説明するコミュニケーション能力」や「お客様対応の際のマナーや言葉遣い」を就職活動などにも活かしたいと感じています。就職活動でコミュニケーション能力を発揮し、しっかりとした言葉遣いができるようになるには、まだまだ経験が必要と感じます。その向上を今後の目標とし、アルバイトでの接客やゼミでのプレゼン発表の機会を大事にして過ごしていきます。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社 DL		
実習期間	2022年9月5日 から 9月9日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

9/5(月) 会社説明 「自分の未来を描く」オープンウィンドウ作成 自己分析シート	9/7(水) モデルルーム作成
9/6(火) モデルルーム見学	9/8(木) 資料作成 モデルルーム見学 営業体験
	9/9(金) プレゼン練習・発表 社長さんへの質疑応答

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

5日間を通して、人として成長出来たのではないかと思います。初日に今後の目標を細かく決めました。私は「自ら進んで意見をいう」ということを3年生の終わりまでに達成すると決めました。今回、人前で発表、発言をしないといけない場面が沢山ありました。目標設定をしてからは心構えが変わったのか分かりませんが、今までの私では発言しないような場面で自ら進んで発言していけるようになっていました。目標を決めることでこんなにも変わってくる事が分かりました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

今回が3社目のインターンシップということもあり、これまで以上に社会人としてのビジネスマナーが身に付いたと思います。5日間、目上の方々と話す機会が多く、社長さんとも話す機会がありました。そのなかで、自ら進んで社長さんの元へと挨拶に行けるようになっていました。とてもお世話になっているため、行かないと失礼になると思いました。今までだったら他の人が動き始めたら動くというような感じでしたが、今回自ら進んで行動出来たため身に付いたのではないかと思います。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回不動産のインターンシップに参加させて頂いて、不動産に対する知識がかなり身に付きました。一人暮らしをする際、学んだことを活かして部屋探しをしてみようと思いました。そして、入居者向け、仲介業者向けにモデルルーム等の資料作りをしてみて、相手が必要とするものは何かを考えるのも難しかったですし、何より相手に寄り添って考えることが1番大事だということが分かりました。今後、両親、友達など相手に寄り添って話しをしたり、聞いたりしようと思いました。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	月星商事株式会社		
実習期間	2022年9月13日から9月14日まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

9/13(火) 概要説明・営業外回り・倉庫整理

9/14(水) 営業外回り・タグ付け・箱詰め

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回の実習は靴を扱う仕事であったため、どのような仕事をしているのかあまりイメージの湧かないところがありました。営業の方の外回りに同行させていただいた中で、どういうことをやっているか等を途中で教えてもらいながら、見学をさせていただいたのは、普段経験することができないため、今後の就職活動をする際、自分が向いているのかなどを考えるために凄く良い経験になったのではないかと感じました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは、コミュニケーション能力です。今回のインターンシップでは、外回りの営業に同行させていただきました。外回りの営業では、コミュニケーション能力も必要だが、なかには自分の考えが必要な場面があったり、素早く間違いに気付いたりする力も必要だと感じました。社会人の方と私たち学生との違いは、このコミュニケーション能力や自分の考えを出す力などを身に付けている点だと思いました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで学んだことは、普段靴を買うときに気にすることがないタグを、人の手で一つずつ丁寧に作業をしていたところです。インターンシップに参加し、経験をしないと分からないことなので、経験することが出来たのは大きいです。丁寧かつスピーディーに作業することが必要なので、今後作業をするときには、丁寧に作業をするに加えて、速さにもこだわり、学んだことを活かしていきたいと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	トヨタカローラ博多株式会社		
実習期間	2022年9月15日から9月16日まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

- 9/15(木) オリエンテーション・業界説明・仕事紹介
マナー研修
ロールプレイング(電話対応、提案)
- 9/16(金) 朝礼・呈茶・お客様案内・試乗車に同乗
商談に同席・実習の振り返り

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

2日間の実習を通して、どのようにお客様と信頼関係を築いているのかを学ぶことが出来ました。自動車を販売して終わりではなく、アフターフォローも行わなければなりません。来店されたお客様には、「車にお変わりないですか。」など気遣いがありました。短い実習期間でしたが、仕事のことや疑問に感じたことはすぐに質問することが出来ました。反省点としては、朝礼の際に挨拶と礼を同時に行ってしまったことです。語先後礼を意識しなくても行えるよう、改善していこうと思います。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは、時間厳守と、気持ちの良い挨拶をすることです。商談の予約をしているお客様をお出迎えするときに、常に時計を見て、待機していました。担当者の方によると時間を守らなければ、お客様の信頼を得られず、その後の予定に影響を及ぼすからと仰っていました。気持ちの良い挨拶は、お客様とより良いコミュニケーションをとるきっかけにもなり、接客する上で居心地の良い空間を提供することに繋がると感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

私は今回のインターンシップで、挨拶や時間を守ることの大切さはもちろん、社会人として働く上で大切なスキルを学ぶことが出来ました。社員の皆様は出勤時、朝礼、お客様のお出迎えなど、常に元気な挨拶を徹底していました。その甲斐があって社内の雰囲気も良好で、皆様生き生きと仕事をされていました。挨拶やコミュニケーションをしっかりとって、相手を気遣うことが出来る人材になれるよう学んだことを習慣化し、アルバイトや日常生活の中で心がけていこうと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	トヨタカローラ博多株式会社		
実習期間	2022年9月15日 から 9月16日 まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

9/15(木) 会社説明、提案ロールプレイング
マナー研修
9/16(金) 案内同席、呈茶、洗車、振り返り

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

2日間の実習を通して、自動車業界の知識を深めるという目標を達成することができました。この実習に参加する前は、カーディーラーの仕事は店舗に来店されたお客様のみを対応すると考えていました。しかし実際は、遠方で店舗に来店されることが難しいお客様にはレターパックを送る、お電話での対応など実際に店舗に来店されないお客様の対応も大切であると学びました。また、カーディーラーは車の知識よりもお客様に寄り添う姿勢が最も大切であると学ぶことができました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは電話対応力、傾聴力です。電話対応の際に社員の方が普段の話し声よりも2トーン高い声で対応すると仰っていました。これにより、顔が見えなくても相手に好印象を与えることができると感じました。また、些細な発言からお客様の真意を引き出し、その発言に同感されている姿がとても印象的でした。私は特に電話対応に苦手意識を持っているため、今後は2トーン高い声で対応することを意識したいと思いました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで信頼関係が最も大切になると学ぶことができました。特にカーディーラーは数百万円もの商品の取引を行います。そのため、いくら車の知識が豊富でもお客様が信頼できないと感じる人からは購入して頂けません。このことはカーディーラーだけでなく社会人全ての人に言えると思います。今後どのような職種に就いたとしても、今回のインターンシップで学んだことを忘れずに、周囲の人から信頼して頂けるような社会人を目指していきます。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	トヨタカローラ博多株式会社		
実習期間	2022年9月15日 から 9月16日 まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

- 9/15(木) オリエンテーション、業界説明、仕事紹介
マナー研修、ロールプレイング(応対、商談)
9/16(金) 実習(お客様対応、商談同席、お声かけ)

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

この2日間を通して、お客様との信頼関係をどのように得ているのかについて学びました。その中でお客様とのコミュニケーションが大事であると感じました。2日目の実習で新入社員の方につかせていただいたのですが、お客様が車から出た瞬間に挨拶をして、「最近暑いですが体調崩されたりされていませんか？」や「お車の変わったところはありませんか？」などお客様に寄り添った言葉を選び、このようにしてお客様との関係を築き上げていると感じました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは2つあり、声のトーンと気付きです。声のトーンはお客様に電話をかける時と、会話する時に、地声のトーンよりも2つほどトーンを上げていました。その理由としては地声のトーンだと、暗く元気がないように相手を感じるからだと思います。気付きは入り口で作業をしながら常にお客様、車が来ていないかチェックをしていて、お客様がお帰りになったらすぐに座っていた席の清掃を行っていたところから、そう感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップでは、これからの就職活動や働く際に使えることを学ぶことが出来ました。特に接客の第一印象は見た目が決まることが最も多く、身だしなみをしっかりしていないと、信頼してもらえないことになってしまうので、身だしなみはしっかりしなければいけないと感じました。また、ただ声が大ききだけではなく、声のトーンも大事であるということも知ることが出来たので、今回学んだことを忘れずに意識して活かしていきたいと思いました。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	中間市役所		
実習期間	2022年8月22日から8月24日まで	実習日数	3日間

●全日程の具体的実習内容

8/22(月) 総務課での研修 オリエンテーション 庁内・施設案内 採用試験制度	8/24(水) 総務課での研修 共済組合制度及び 子育て支援制度等の研修
8/23(火) 生涯学習課での研修 施設案内 施設利用者の案内 事務作業（データ入力）	職員の職員による職員のための職員 研修見学 グループディスカッション

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

インターンシップでの目標は、実際に体験しながら業務理解を深めつつ、自分自身の良い点や改善点を把握し、仕事のやりがい等新たな気づきを得ることでした。市役所の仕事は、市民の暮らしをサポートすることが主であると思っていました。しかし、職員の育成やメンタルケアまで行い、働きやすい環境を作っている課があることを知りました。自身の良かった点は、挨拶や姿勢など礼儀作法を徹底できた事です。改善点としては、説明や報告をする際に簡潔に言えなかった事です。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

言葉遣いや言葉選びが重要なスキルだと思いました。所内業務だけでなく、窓口や電話対応で市民の方々に説明しなければならぬ場面があります。条例や制度に基づく必要があるため、市民をサポートするのに全ての要望に応えることはできません。なかなか納得いただけない市民の方にも、適切な言葉遣いや言葉選びをして理解してもらう必要があります。実際に窓口対応を拝見しましたが、このスキルで、市民の相談に真摯に向き合い解決する完璧な対応をされていました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

役所には様々な課があり、業務内容も異なります。入庁しても配属先がどこになるかは分かりません。そのため、幅広い知識が必要だと分かりました。研修の中で入庁されて2年目の方々に話を聞くことができました。興味・関心を持った分野は調べる事で、いずれ必ず役に立つと言われました。今後は私の知識が乏しい財政分野や産業建設分野を中心に、新聞やニュース、HPを活用して学びを深めていきます。どのような仕事にも臨機応変に対応できる人間を目指します。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社ナフコ		
実習期間	2022年8月17日 から 8月23日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

8/17(水) オリエンテーション・会社紹介・ビジネスマナー	8/21(日) 朝礼・品だし・陳列整理・接客
8/18(木) 朝礼・品だし・陳列整理・接客	8/23(火) グループディスカッション・課題発表
8/20(土) 朝礼・品だし・陳列整理・接客	

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

私はこのインターンシップを通して、小売業(特にホームセンター)の実態を学ぶと共に、ナフコならではのオリジナル商品の強みを発見することが出来ました。また当初の目標である、元気でさわやかな挨拶・接客を行うということは概ね達成できましたが、積極的に考えて動くことが出来なかったという反省点もあります。指示待ちではなく、全体に目を配りながら相手の事を考えた行動をする難しさと、小売業の魅力を再確認することが出来た実習でした。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

私は人と関わることが好きで接客は得意ではありますが、商品自体が好きであるという事に欠けていました。商品が好きだからこそ、お客様に魅力を伝えることができ、仕事の楽しさに繋がると学びました。正しい言葉遣いやジェスチャーを通して楽しく接客するスキルを持つ従業員の方々は、輝いて見えました。ナフコの接客の明るさや丁寧な所は「店はお客様のためにある」という理念から来るものだと思われ、私もこのスキルを身に付けていきたいと感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

インターンシップを通して、「分かりやすく楽しく意見を伝える力」を磨いていきたいと考えました。最終日のグループディスカッションではリーダーを務め、話しやすい雰囲気作りに努めました。メンバー全員に気楽に意見を出してもらい、最後に良い部分をまとめるよう心掛けました。その結果、最終報告では社員の方々からお褒めの言葉を頂きました。この経験から、人と関わる上での「伝える力」の大切さを学びました。そして、この力を自分の長所とできるようにこれから邁進していきたいです。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	西鉄旅行株式会社 北九州支店		
実習期間	2022年8月29日 から 9月2日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

8/29(月) オリエンテーション・予定検索	9/1(木) 朝のチェックリスト・予定検索
8/30(火) 朝のチェックリスト・予定検索 申込書・請求書の作成・接客 航空機の予約・チケット発券	営業同行(企業・中学校) 9/2(金) 朝のチェックリスト・JR 発券 ラベル作成
8/31(水) JTB 宿泊予約・パック見積予約 国際線予約・JR 発券・予定検索 JTB AIR+ホテル予約	

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

5日間の実習を通して、旅行会社での実際の業務や契約をとることの難しさ、お客様への対応や柔軟さを学びました。お客様へ良いものをお届けするには、情報収集と商品理解がとても大事だという事を学びました。実際業務をする際はしっかり受け答えをし、社員の方に付いてもらい教えて下さることがほとんどだったのですが、1回の説明で出来るようにメモを取りスムーズに出来るように、少しでも役に立てるように努めました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

実習先の社員の方々には、お客様、取引先の方との電話での言葉遣いや姿勢、何かトラブルがあったときの対応の速さ、気遣い等、どれも私たちには身に付いていないようなことを当然のようにしていました。企業への訪問時もお相手の意見を最大限尊重し、プランの提案をしていました。中学校での修学旅行のプレゼンも、いくつかのコースを提案し、その中の変更も可能にするというお相手に対する配慮がどれも素晴らしいものでした。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

お客様に何かをお届けする仕事は、身だしなみや言葉遣い、お客様に対する配慮や商品の理解、情報が大切だと学びました。言葉遣いや身だしなみは社会に出る前にしっかりと整えられるようになりたいと思います。もっと視野を広げ、様々な情報を幅広く把握することも、とても大事だと学びました。実習での5日間は、私にとって、とても成長を感じられる5日間でした。様々な事を取り入れる柔軟性を持って、これからの就職活動や学校生活に役立てていこうと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	西原商会グループ		
実習期間	2022年8月9日 から 9月10日 まで	実習日数	3日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/9 (火) 仕事体感ゲーム(ZOOM)
- 8/17(水) 店舗研修
- 9/10(土) トップセミナー(ZOOM)

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回の実習を通して、食を提供することへの喜びを感じることができました。特に、2日目の店舗研修では、実際にお客様と関わることができました。商品の説明、梱包等大変なこともありましたが、商品をお渡しした際に「ありがとう」とお礼を言っておくことができ、この上ない達成感を味わうことができました。一方で、積極的にお客様へ声掛けができなかったことが反省点だと考えております。この反省を活かして、今後は積極的な行動をしていきたいです。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたことは、自分の仕事以外の知識も有しているということです。店舗研修の際、お客様から別の店舗のことを質問されました。社員の方はその質問に正確に答えており、知識の広さに驚きました。それと同時に、どうして自分の店舗には関係のないことも分かるのか疑問に思い社員さんに尋ねたところ、「自分たちにとっては関係なくても、お客様には通用しない」と言われ、お客様を大切にしたいという思いを身をもって感じるすることができました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで学んだ積極的に行動することの大切さを、今後も活かしていきたいと思いました。以前はゼミやサークル活動で積極的に行動することはそれほど重要視していませんでした。しかし、実際に社会人の方と一緒に行動することで、積極的に行動することで得られるメリットを数多く教えて頂きました。そのため、今後はどんな場面においても積極的に行動を心掛け、今回お世話になった社員の方々のような立派な社会人になれるよう精進していきます。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	西原商会グループ		
実習期間	2022年8月9日 から 9月10日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

8/9 (火) 仕事体感ゲームインターンシップ
8/17(水) 店舗営業
8/26(金) 業務体感ボードゲーム
9/6 (火) 食品展示会
9/10(土) トップセミナー

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

「マヨネーズ1本からでもお届けする」という企業理念に沿った営業を、私なりに達成することができたと思います。しかし、反省すべき点は様々あります。自分の営業の仕方次第で、お客様が商品の購入を考えてくれるか否か、興味を持ってくれるか否かが全て変わってきます。お客様との信頼関係に大きく影響を及ぼすのですが、私はまだそこまで考えを巡らせることができていなかったため、これからは常に自分の置かれている状況を把握するようにしたいと思います。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

営業スキルは勿論のこと、コミュニケーション能力が1番大事だと思いました。自分の伝え方によって、お客様が良い条件と思って買ってくれるのか否か、また、プラスアルファでより良い商品提案になるか否かなど、話す順番や話し方によって大きく変わってくることを実感しました。探り探りであっても、いかに相手の懐に入ることができるかが大事であり、その積極性を社員の皆様から強く感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで得た情報をきちんと頭に入れて、就職活動に取り組みたいと思います。また、社長と一緒に食事をした際、「ここだけは譲れないという条件はずっと忘れずに」「業績が上昇気流にのっている会社に入りなさい」とのアドバイスを頂いたため、そのことも忘れないようにしたいと思います。そして、私自身は営業が決して得意になりそうというわけではないですが、人との交流から学ぶことが多いことは好きであると感じたため、その点は今後も伸ばしたいと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	西原商会グループ		
実習期間	2022年8月9日から9月10日まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/9 (火) 仕事体感ゲーム
- 8/17(水) 営業同行
- 8/26(金) 仕事体験ボードゲーム
- 9/6 (火) 食品展示会運営体験
- 9/10(土) トップセミナー

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

私は営業職がどのような職業であるか知りたいと思い、食品卸の営業を行う西原商会グループのインターンシップに参加しました。営業同行を体験した際、社員の方がお客様と日頃からコミュニケーションを取ることで信頼関係が築かれていることを学びました。食品に限らず、相手に対して積極的かつ紳士的に関わっていくことが営業の基本であることを知り、私も積極的にお客様に声を掛ける事や、商品の魅力をお客様目線で伝える等の工夫をしながら取り組むことができました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

相手に寄り添ったヒアリングと提案のスキルです。食品配送の営業を行っている中で、お客様の在庫が残り少なくなっている事が分かった際、社員の方がすぐに「明日持ってきてみましょうか」と声を掛ける場面がありました。また、家庭の食生活では同じ食品が選ばれやすいというルーティン化が生じる中で、どのように提案すれば新しい商品を購入してもらえるかという工夫を常に相手の立場になって行う姿に、お客様を大切にする心や相手への礼儀ある行動が重要と感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回、西原商会で学んだ「相手の立場になってみる」ことは、今後の様々な場面で生きていくと考えます。人とのコミュニケーションやプレゼン、社会人として働くときのマナーなど、他者と関わる上で今回の経験を活かし、より良い関係性を築き、出会った人との縁を大切にしていきたいです。今回の研修で、西原商会は「食を通して人に幸せの瞬間を届けている」ことを肌で感じたので、私も今後の人生で自分のアイデアで誰かに幸せを届けることのできる存在になりたいです。

九州国際大学インターンシップ

【 実 習 レ ポ ー ト 】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名 称	西原商会グループ		
実習期間	2022年8月9日 から 9月10日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/9 (火) 仕事体感ゲーム(Zoom)
営業職のシミュレーションゲーム
- 8/18(木) 西通りプリンマイング店にて店舗販売体験
- 8/26(金) 業務体験ボードゲーム
- 9/6 (火) 総合食品展示会にて運営の手伝い
- 9/10(土) トップセミナー(Zoom)

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

実習を通して、当初掲げていた「西原商会の業務」を学び、「働くにあたってどのような人間性が必要なのかを学ぶ」という目標が達成されたと感じます。今回のインターンシップでは、主に営業職の体験をさせていただきましたが、それ以外の業務も実習させていただく機会が多くありました。そのため、社員の方々と関わりながら実習を進めていくことがほとんどでした。社員の皆様は明るく元気な方ばかりで、分からないことはすぐに聞くことができ、会社の雰囲気を感じることが出来ました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

コミュニケーション能力と積極性です。社員の皆様のお仕事を直接見学させていただきましたが、取引先があってこそその事業であるため、お客様が求めるモノを聞き出し、それに合った商品を紹介できるコミュニケーション能力が重要と感じました。また、展示会で商品の試食を勧める際も、出店の前を通るお客様にしきりに声を掛け、試食だけで終わらず購入や良い印象づくりに繋げるため、おすすめのポイントを説明するなど、積極的にお客様に関わるスキルがあると感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで、仕事には常に市場を把握するための情報収集を怠らず、自ら仕事を得るチャンスをつかむ折れない積極性が必要であると学びました。社員の皆様の働く姿から、自分にはまだまだ積極性が足りないと改めて実感しました。そのため今後は、今まで以上に自ら情報を集めることに尽力し、苦手だと感じている物事にも積極的に関わっていき、自分の新たな一面を見つけることに活かしていきたいと考えています。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	西原商会グループ		
実習期間	2022年8月9日から9月28日まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/9 (火) 仕事体感ゲーム
- 8/18(木) 店舗営業
- 8/26(金) 業務体験ボードゲーム
- 9/10(土) トップセミナー
- 9/28(水) 店舗営業

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

5日間の成果として、私の持ち味である協調性が活かされた部分があったと思います。具体的には、社員の方が注文・会計を受けている間に、併行して商品の箱詰めを行いました。まさしくチームで動く力を発揮できたと思いました。また、インターンシップでの目標であった「新たな長所を一つ以上見つけ出す」という点では、自分に与えられた業務を終えた後でも他の業務を探したりできたので、その積極性が自分の長所であるという事に新たに気付くことが出来ました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

2点挙げられます。1点目は機転が利くところです。普段とは違う事が起きたときでも柔軟に動いて対処していたので、要領の良さは大事であると感じました。2点目は傾聴力です。仕事をする上で一人ではやっていけず、チームで行動することが多いため、自分だけの意見を突き通すのではなく、相手の意見を聞き入れる、理解することは大事であり、お客さんに対しても営業、販売する上で必要な専門的スキルだと感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで、将来自分がどのような企業に就きたいのかということ新たに考えさせられました。自分自身が「働くうえで、これだけは譲れない」という軸を持つことが大切だと思ったので、その軸を重視して企業選びを行っていきたく思います。また、このインターンシップで新たに気付くことのできた積極性という自分の長所と、これまでも自分の持ち味だと言いつけてきた協調性の両方を、今後働く際に活かしていけるように、これからの生活でさらに磨いていこうと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	西原商会グループ		
実習期間	2022年8月6日から9月10日まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/6 (土) 西原商会の要、営業本部について
- 8/9 (火) 仕事体験ゲーム
- 8/17(水) 営業同行又は、店舗営業
- 9/3 (土) オリジナル商品を発信！製造会社
- 9/10(土) トップセミナー

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

私は実習前に決めた目的を達成したかどうか、微妙だと思います。その目的は、正社員とアルバイトの働き方の違いを理解することです。確かに、アルバイトと違って正社員で働く仕事メインになり、達成感が感じやすくなるということに気が付きました。しかし、なぜ日本でこういった2つの雇用型がはっきりと区別されているかは、まだ理解できないままです。そのため、理解できるように、卒業までの時間でインターンシップに参加し続けようと思います。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

営業担当者が身に付けていると感じたスキルは仕事をマスターすることです。仕事の責任を避けてはいけない社会人は、自分のやるべきことをよく知らないと、お客さんを満足させられず、利益に影響することがあります。営業同行の際、飲食店のオーナーさんがアイスクリームを欲しがっていましたが、どのような種類が良いか分かりませんでした。その時、営業担当者の方は多くの商品の中から適切な商品を勧めており、このスキルを意識しました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップでは、営業の仕事は何かについて学びました。営業に関して持っていたイメージはより難しく、外国人の私には向かない仕事だと思っていました。しかし、インターンシップを通じて、営業の仕事を見ることができたおかげで、営業職で就職する事も検討するようになりました。そのため、学んだ事を活かして就職活動でより幅広い業種で仕事を探し、営業職で就職が決まった際は、経験した事を思い出して、見習うことで自分のスキルを改善したいと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	西原商会グループ		
実習期間	2022年8月9日から9月10日まで	実習日数	5日間
●全日程の具体的実習内容 8/6 (土) 月刊コアタイムズ 8/9 (火) 仕事体感ゲームインターンシップ 8/17(水) 営業同行 9/3 (土) 月刊コアタイムズ 9/10(土) トップセミナー			
①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省） 今回の実習で、社内イベントの月刊コアタイムズによって、西原商会の営業の特徴、働き方を知ることができました。そして、仕事体感ゲームと営業同行を通して、商品を配達すると同時に、お客様との会話でニーズを知るという営業を実際に体験することで、西原商会の営業職は人々の生活をつなぐ、地元に活気を注ぐ仕事だと感じました。反省点として、これから自ら行動する積極性をより高くすべきところと考えております。			
②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。 西原商会の社員の方と営業同行で様々なお店に商品を配達し、そのお店の店員さんと話し合う時に、いきなりおすすめしたい商品の話を始めるのではなく、お店の最近のことや世間話等の日常的な話から始めることに気がきました。営業同行前に行った仕事体感ゲームの際、お店にうまく商品をおすすめすることができなかった経験を思い返して、営業の仕事にとって、お客様と話し合うことで信頼関係を築くことが大切であると知りました。			
③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。 営業同行でスマホ注文という新しいシステムについて話した際に、社会に出た後にも常に新たな知識と常識を受け入れなければいけないことを知りました。そしてお店に商品を配達しに行く時も、自ら話すことが少ないということに気がきました。営業職だけでなく、どのような仕事でも、自主性と積極性が大切であることを今回のインターンシップを通して知りました。今後も新たな知識を取り込むことと、積極性の向上を心掛けていきたいと考えております。			

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	西原商会グループ		
実習期間	2022年8月9日 から 9月10日 まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/9 (火) 仕事体感ゲーム
- 8/17(水) 営業同行
- 8/26(金) 業務体験ボードゲーム
- 9/6 (火) 食品展示会、垂味撰ブースにてお手伝い
- 9/10(土) トップセミナー

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

初めの仕事体感ゲームではWEBにて実戦形式の営業体験をしましたが、自分の思った通りに行きませんでした。しかしそれから実際の営業に同行させていただいたり、明るい西原商会の社員の方とたくさんお話をさせていただく中で、自分自身とても成長でき、大人の方の前でも話すことができるという自信になりました。全てのインターンシップに全力で取り組み、自身の成長にも繋がったので、目標達成度としては100点です。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

①でも述べた明るさが、この企業の方々から身に付けているスキルであると感じました。実際に八幡の営業所や仕事体感ゲーム、食品展示会で様々な社員の方と会わせていただきましたが、全ての社員の方が圧倒的に明るかったです。具体的には、お話をさせていただく際のテンションがとても高く、話していて、気付いた時には緊張がほぐれており自然とこちらも笑顔になるほどでした。そういったところも営業等で強みになっているのではないかと感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで学んだ、社会人としての元気な対応、また、トップセミナーにて「働いているイメージが湧く会社」、「伸びている会社」の二つを頭に入れながら、今後のインターンシップや就職活動に取り組んでいきたいと考えております。また、社員の方々に負けないような挨拶や明るい対応を心がけて、日常生活をよりポジティブに過ごしていきたいと思っております。この業界はあまりリサーチできていなかった部分もあるので、幅広く業界研究も進めていきます。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	ネットヨタ北九州株式会社		
実習期間	2022年9月7日 から 9月8日 まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

9/7(水) オリエンテーション・業界及び会社説明
店舗・会社見学・営業職体感ワーク
まとめ

9/8(木) オリエンテーション・ビジネスマナー講座
ビジネスマナー実践・先輩社員との座談
まとめ

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回の実習を通して自動車販売営業の業務内容について詳しく知ることができました。さらに、自動車販売営業についてインターンシップ実習に行く前よりも興味を持つようになりました。自動車販売の見積もり作成の体験をしましたが、オプションなどの名前が全く分からず、とても難しかったです。今回の実習で自動車販売営業の良いところと大変なところを、自分の目で見て少し体感することもできたので、とても良い経験になりました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

接遇を身に付けていると感じました。二日目に行ったビジネスマナー講座で接遇について学びました。その後、実践する際に、社員の方や受付の方々が講座で学んだ接遇をきちんと行っていたので、社会人は接遇を身に付けていると感じました。接遇に関してはこれからの就職活動の際にも生かせると思うので、今回学んだビジネスマナー・接遇を忘れないようにしたいです。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで学んだ「接遇」「コミュニケーション能力」「就職活動に関する知識」を、今後の就職活動で活かしていきたいと考えています。特に接遇は、社会人になってからも必要になると思うので、就職活動を行っていく中でレベルを上げていきたいと考えています。そして、コミュニケーション能力も今以上に高めて、就職活動で活かしていきたいです。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社パーソナルネット 小倉片野店		
実習期間	2022年9月14日 から 9月16日まで	実習日数	3日間

●全日程の具体的実習内容

9/14(水) 株式会社の目的・調べ方について

社内の人に質問をする

9/15(木) 業種・職種・営業職・販売職について

スマホの商品・プランについて

9/16(金) ロールプレイング大会

ガクチカの書き方について

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回のインターンシップ実習は、顧客に携わる仕事を体験したいと思い参加させていただきました。営業職とは、社内の人とコミュニケーションを取り、交渉し、協力して社外の人に自社の価値を提供することだと学びました。営業職に必要なスキルとして、ラポールとヒアリングがあり、スマホのプランを学び相手に提案するロールプレイングでは、ラポールとヒアリングを意識したコミュニケーションを取ることができ、3日間を通して多くのことを学ぶことができました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは、コミュニケーション力と豊富な知識を活かすことです。今回の実習先では店舗でのケータイ販売を主に行っており、スマートフォンの購入や機種の変更を検討されるお客様に対して、ヒアリングを行いお客様の条件や生活に合う最適な物を提案しなければなりません。そのためお客様とコミュニケーションを取り、スマートフォンのプラン説明など身に付けた知識を活かし販売を行っていると感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップ実習では、営業職の魅力や必要なスキルをグループワークやロールプレイングを通して学ぶことができ、実際の現場で働く姿もイメージすることができました。この3日間の経験を今後活かすために、多くの人とコミュニケーションを取る機会を増やし、コミュニケーション力を高めたいと考えております。また、企業の調べ方や企業が新卒に求めていることなど学んだことを活かし、今後の業界研究や就職活動に励んでいきたいと思っております。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社不動産中央情報センター		
実習期間	2022年8月26日から8月27日まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/26(金) オリエンテーション・オンライン社内見学
不動産業界について・賃貸営業模擬体験
- 8/27(土) 入居促進提案・質疑応答

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回のインターンシップの目的は、不動産にはどのような事業部があり、それぞれの部署にどのような業務があるのかを知り、私は不動産において何がやりたいのかを考えることでした。その成果として、不動産事業には物件の管理、賃貸斡旋、資産コンサルティングなどがある事を学びました。また、実習内容である模擬体験では相手が希望している物件を聞き出す事にやりがいを感じ、実際にお客様に提案してみたいと思いました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは、相手の意見を聞き、自分の考えを示すということです。今回、オンラインでの開催ということもあり、対面の時よりも意見が伝わりにくいことや声が聞き取りにくい状況の中、私の意見にもしっかりと耳を傾けて下さり、改善点やアドバイスを非常に理解しやすい形で教えて頂くことが出来ました。私には相手の意見は聞けてもそれに対して自分の意見を言うということは出来ていなかったため、これからは意識して生活しようと感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップでは、不動産事業についての魅力と自分には何が合っているのかを学びました。オンラインでの開催で実際の業務を見ることはできなかつたため、不動産事業についてよく理解した上で、機会があればもう一度インターンシップに参加し、実際に見て学びたいと感じました。また、社会人に必要なスキルについても学ぶことが出来たので、まずはアルバイトなどで力をつけ、社会人との差を縮めていきたいと感じました。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社不動産中央情報センター		
実習期間	2022年8月26日から8月27日まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/26(金) 会社説明・社内見学
賃貸業務の模擬体験
- 8/27(土) 空室を埋めるためのアイデアを発表
Z世代のグループディスカッション
質疑応答

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

実習を通して、不動産事業がどのような業務を行っているのかを学ぶことができました。社員の方の横でお客様と実際に賃貸契約をする様子を見て、自身の足りない力を認識することができました。一方、グループディスカッションでは積極的に自身の意見を言うことができ、質疑応答でも聞きたかったことや就職活動のアドバイスなどを学ぶことができました。本来対面で行われるはずが、オンラインに変更になったため、自身の目で社内の雰囲気や業務体験を行いたかったと思いました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは、「お客様を不快にさせず、話を展開する力」でした。相手から話を聴き出すヒアリングのコツを教えてもらいましたが、実際に自分でもやってみると、何から聞き出したら良いか分からず上手くできませんでした。社員の方は自然とお客様のことを褒め、距離を縮め、重要な情報を聴き出すという一連のことがスムーズにできていました。接客するにあたり必要不可欠なスキルだと感じました。私も、回数をこなして上達させていきたいです。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで、不動産事業の内容とヒアリングの大切さを学ぶことができました。不動産事業を知ることで他の職種にも視野を向けることができ、自身の業界研究を進めたいと思いました。賃貸契約の模擬実習をした際、私はまだお客様から話を聞き出すスキルが低いと感じたので、これからの大学生活で色々な人と交流する機会を増やし、色々なインターンシップに参加することで、ヒアリングのスキルを上達させていきたいと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社不動産中央情報センター		
実習期間	2022年8月26日 から 8月27日 まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

8/26(金) 自己紹介・会社紹介
リアルタイム社内見学
賃貸業務・模擬体験
質問タイム

8/27(土) 管理業務について
「君のアイデアで空室をなくせ」
インターンシップ報告会
質問タイム

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回の実習を通して、自分自身のコミュニケーション能力が高くないということを再認識することができました。一日目の自己紹介の時に初対面の人に対して自己紹介がうまくできませんでした。また、三人組で話し合うときも自分自身の意見をあまり発言できませんでした。しかし、自分の意見を言わないのはまずいと思い、二日目のグループワークの際には積極的に意見を言うようにしました。その結果、実習前の自分よりコミュニケーション能力が少し高くなったと思いました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人の方が身に付けていると感じたスキルはトーク力です。今回の実習は zoom で実施した為、お互いの反応に多少のずれがあったり、私たちが意見を考えているとき沈黙になるはずなのに、「自分的にはこうだ」など私たちが意見を考えやすくなるようなことをつぶやいたりしていました。このつぶやきのおかげで意見も考えやすくなりましたし、実習の時間が流れるのも、とても早く感じました。だから私は、社会人が身に付けているスキルとしてトーク力を挙げました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで学んだ事柄を、初対面の人とコミュニケーションをとるときなどに活かしていきたいと思いました。なぜなら、初対面の人とコミュニケーションをとる時は相手に答えさせるような質問をしまいがちですが、それではコミュニケーションとは言わないからです。相手が自分から話してくれるように、質問に対して「なぜ」や「どうして」などの疑問を持ち質問することで、相手が自分から話してくれるようになり、コミュニケーションがうまく取れるのではないかと考えました。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社プロデュース		
実習期間	2022年9月5日 から 9月8日まで	実習日数	3日間

●全日程の具体的実習内容

- 9/5(月) オリエンテーション・開講式
- 9/7(水) 介護施設の現場研修
- 9/8(木) 介護施設の現場研修・振り返り

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

私が介護施設のインターンシップで達成した目的は、経営理念で学んだことを現場実習に活かすことです。初日のオリエンテーションで実習先企業は高齢者介護を通じて、笑顔のある人間関係を築き上げる経営理念を目指していることを学びました。最初は、認知症の利用者の方とどのように人間関係を築き上げれば良いか難しかったです。しかし、利用者の方との接し方を教わり、仕事の経験を積み上げることで、利用者の方と笑顔ある人間関係を築くことができました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

私が社会人として身に付けていると感じたことは、団結力です。介護施設のインターンシップ研修を通じて、介護の仕事は協力してやるべきものがあることを学びました。現場研修で介護の仕事は初めて経験した時は、とても難しかったです。しかし、一緒に介護施設で働いた従業員の方と協力し合ったことで仕事を進めることができました。介護の仕事体験を通じて、団結力を高めることができました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

私がこのインターンシップで学んだことはBCPです。BCPとは、Business(業務)、Continuity(継続)、Plan(計画)を合わせて、業務継続計画という言葉の意味しています。私は、オリエンテーションの時にBCP(業務継続計画)は不測の事態が発生しても重要な事業を中断させない、中断しても短い時間で復旧させる方針であるということを教わりました。BCPは、とても重要なことなので学んだことをしっかり理解して社会に活かしていきたいです。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	防衛省 自衛隊(福岡地方協力本部)		
実習期間	2022年8月29日 から 9月2日 まで	実習日数	4日間

●全日程の具体的実習内容

8/29(月)	海上自衛隊の概要及び施設見学 艦艇・職場見学及び現役自衛官との懇談等	9/2(金)	防衛省・自衛隊の概要 福岡地方協力本部長との講和及び 隊員との懇談等
8/30(火)	航空自衛隊の概要及び施設見学 航空機・職場見学及び現役自衛官との懇談等		
9/1(木)	陸上自衛隊の概要及び施設説明 装備品・職場見学及び現役自衛官との懇談等		

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回の実習を通して私自身の成果は積極的に質問したことです。施設見学や懇談では、分からないことや気になったことがあれば、聞いてくださいと仰ってくださったので質問をすることができ、今回のインターンシップを通して成長することができました。反省点としては、コミュニケーションをとることが少なかったことです。この4日間、他大学の学生たちも来ていましたが、話しかけることがあまりできなかったです。この反省点をこれからの学生生活で改善できるようにします。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

自衛隊員の方々は全員、挨拶や礼儀、言葉遣い、気配りがしっかりしていると感じました。上官に懇談を行ってもらう時は、挨拶ををお願いしていました。施設案内をもらった時に質問をする際に、言葉遣いに気を付けていたと感じました。これは自衛隊員の方全員が身に付けていると感じました。このスキルは実際に就職して働くときに、上司の方や社会人として絶対に必要なスキルなので見習い、特に言葉遣いは直していきたいです。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回は自衛隊なので、少し企業と違う点がありましたが、その中でも自衛隊員の方々は礼儀を凄く持っていると思いました。今後就職活動を行う上で、企業の方と話すことが増えてきます。その際に企業の方に対しての礼儀をしっかりとすることが大切だと思うので、このインターンシップで自衛隊員の方々の礼儀を見て、私も真似をしなければならぬと考えました。当たり前のことかもしれませんが、この当たり前のことをしっかりと身に付けなければならぬと感じました。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	防衛省 自衛隊(福岡地方協力本部)		
実習期間	2022年8月29日 から 9月2日 まで	実習日数	4日間

●全日程の具体的実習内容

8/29(月) 佐世保基地にて海上自衛隊の施設見学 上官との懇談	9/1(木) 飯塚駐屯地にて陸上自衛隊の施設見学 上官の講話
8/30(火) 築城基地にて航空自衛隊の施設見学 一般幹部との懇談・上官の講話	9/2(金) 福岡地方協力本部にて振り返りと 自衛隊/自衛官についての講義・基本教練 本部長/一般幹部との懇談

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

元々自衛隊に非常に興味があったというわけではありません。しかし、実習で陸・海・空の各拠点に行き施設見学し、そこで兵士や指揮官など前線の部隊だけでなく、整備・会計・調理など後方で支える職種まで自衛隊には組織があること、多様な働き方があることを学び、非常に興味が湧きました。また、若手幹部や各拠点上官から自衛隊員のリアルな様子を聞くことができ、理解がとて深まりました。このきっかけを大切に、自衛隊への就職についてもよく考えていこうと思います。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

責任感が他業界に比べ非常に強いと感じました。「国を守る」という重大な目標を達成するために日々の業務を行っていることから、一人ひとりの意識が違います。責任感を伴った行動にとて信頼感を感じました。また、謙虚さも重要にしていると感じました。指示をする上官が年下の場合もあります。上官はもちろん、部下も指示を受ける際に謙虚に受け止め、真摯に果たすべき任務に向き合っていました。これらは、自衛隊という厳格な環境で個々の相当な覚悟があつてこそ身に付くものだと思います。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで、陸・海・空それぞれの自衛隊を知ることができ、興味を惹かれました。就職活動でも一つの選択肢として挑戦し、自分に合う職業・環境を探していきたいです。自衛隊に関わらず、どの業界・企業も人を求めています。入社直後は一人前になるまでの育成期間や猶予期間があるかもしれないが、それを終えたら自分も戦力になれるよう、謙虚さや責任感を持ち、努力していきたいです。残りの大学生活でもこの姿勢を意識し、少しでも成長できるように努力し続けます。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	防衛省 自衛隊(福岡地方協力本部)		
実習期間	2022年8月29日 から 9月2日 まで	実習日数	4日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/29 (月) 海上自衛隊概要説明・施設見学
- 8/30 (火) 航空自衛隊概要説明・施設見学
- 9/1 (木) 陸上自衛隊及び飯塚駐屯地概要説明
- 9/2 (金) 防衛省自衛隊概要

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

自衛隊でのインターンシップを通して、自衛隊の知らないことであったり、表には出ることのない情報を知ることが出来たので良かったと思います。しかし、このインターンシップを通しての反省点としては、メモを取ってはいましたが、今よりも少しでも理解度であったり詳しくなる為には、メモを取る量が少ないと感じたことです。もう少し気になったところがあれば積極的に質問したりなど、今後の自分の為になるようなことを出来ていれば良かったと思いました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

自衛隊で自衛隊員の方々が身に付けていると感じたスキルは、先を読む力であったり、特に自衛隊は国を守ることがお仕事になるので、責任を取ることです。連帯責任と言うことになるので、自衛隊の方々には1歩ではなく3.4歩先を読む力であったり、訓練でも誰か1人でも遅れていると、その人だけの責任ではなく連帯責任になります。特にこの2つのスキルについては他の社会人よりも優れており、きちんとスキルが身に付いているという風に思えました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで学んだことは、自衛隊では1歩先を読むのではなく、3.4歩とそれよりも先のことを読んでいくということです。今後の生活からは先を読むことはあまりないかもしれませんが、今回のインターンシップを通して、先を読むことはもの凄く大切なことであると学びました。先を読む力を日々意識し、社会人になる時には自衛隊の方の様にしっかりと先を読めるようなスキルを身に付けられるように頑張っていきたいと思っています。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社星野リゾート・マネジメント 星のや竹富島		
実習期間	2022年8月25日 から9月17日 まで	実習日数	11日間

●全日程の具体的実習内容

8/25(木) 総務・身だしなみ HACCP 研修	8/31(水) 朝食トレーニング・客室清掃(HK)トレーニング
8/26(金) GMUD 戦略・源泉 BOOK・ウォークスルー 教科書・おもてなし・嘔吐物処理研修	9/6 (火) 朝食 OJT・客室清掃(HK)トレーニング
8/27(土) 朝食トレーニング・客室清掃(HK)トレーニング	9/7 (水) 朝食 OJT・客室清掃(HK)
8/28(日) 客室清掃(HK)トレーニング	9/10(土) 朝食 OJT・客室清掃(HK)
8/30(火) 朝食トレーニング・客室清掃(HK)トレーニング	9/16(金) 朝食 OJT・客室清掃(HK)
	9/17(土) 朝食 OJT・客室清掃(HK)

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回の目標であった「積極的に行動する」「1日1%の改善」を達成することができました。昨日より今日、今日より明日と成長できるよう、毎日小さな目標を立てて行動しました。まずは、決められたことを覚えることから始まり、次の出勤ではプラスαの業務をこなすことができるように心掛け、積極的に行動しました。また、社員の方々がお客様に対して、とても細やかな気配りをされていて、星野リゾートのホスピタリティーにとっても魅力を感じました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

情報をいち早く共有していたことです。朝食サービスで、お客様の様子や食材アレルギーの有無等をすぐにインカムを通じて他のスタッフに共有していました。そうすることによって、スタッフ全員がお客様の情報を知ることができるため、何かを尋ねられた際にお客様を待たせることなく、すぐに対応できていました。今回の実習で、大事なことはすぐに伝え、共有することが大切だと感じたので、私もすぐに報告・連絡・相談をしようと思いました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで、周りの方々とコミュニケーションを取ることが大切だと感じました。そのため、アルバイトでお客様と適切にコミュニケーションを取り、常にアンテナを張り、お客様に呼ばれる前に行動できるようにしたいと思います。また、今回の目標であった「1日1%の改善」は今後も継続し、毎日小さな目標を立てて日々成長できるよう努力します。そして、今後の就職活動や仕事で活かすことができるように、常に積極的に行動します。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社星野リゾート・マネジメント 星のや竹富島		
実習期間	2022年8月24日から9月17日まで	実習日数	12日間

●全日程の具体的実習内容

8/25(木) 総務・身だしなみ・ HACCP 研修	8/31(水) 朝食トレーニング・HK トレーニング
8/26(金) 戦略、源泉ブック、ウォークスルー、教科書 研修、おもてなし研修、嘔吐物処理研修	9/6 (火) 朝食 OJT・HK トレーニング
8/27(土) 朝食トレーニング(OFFJT)・HK トレーニング	9/8 (木) 朝食 OJT・HK トレーニング
8/28(火) HK トレーニング	9/10(土) 朝食 OJT・HK
8/30(火) 朝食トレーニング・HK トレーニング	9/15(木) 朝食 OJT・HK
	9/16(金) 朝食 OJT・HK
	9/17(土) 朝食 OJT・HK

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

ホテル業界に対する認識の解像度が上がりました。以前は、スタッフの笑顔や綺麗な部屋から、キラキラしたイメージだけ持っていました。しかしその裏側では、料理の紹介文を覚える事に苦勞したり、お客様満足度を上げる為にどうすれば良いかと試行錯誤したり、部屋を綺麗に保つために、体力仕事も汚いことも懸命にしなければいけません。実習先では年齢が近い方々も多く、様々な事を聞くことができ、いろいろな価値観に触れることができました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

星野リゾートのスタッフが身に付けていると感じたスキルは、主体性です。会議を拝見させていただく機会があった際、無口な人はおらず、誰もが自分の意見を主張して今後の対策を考えていたので、とてもアクティブな印象を受けました。また、会議の場以外でも日頃から、「効率的にお客様に料理を提供する為には、どう行動すれば良いか」など、隙間の時間にスタッフ同士で意見を出し合っていました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで自分の短所を見つける事が出来ました。言葉遣いが悪いことや焦り症の部分など、社会人になるにはまだ足りないものが具体的に見えました。言葉遣いについては、普段から意識したり、綺麗な言葉の語彙を増やすことで解消します。焦り症については、準備不足や予期しない事への対応時に焦りが生じるので、事前準備や事前予測をしっかりと行うことで解消していきます。これらを心掛け、就職活動でもスムーズに出来るようにしたいです。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社星野リゾート・マネージメント 星のや竹富島		
実習期間	2022年8月25日 から 9月18日 まで	実習日数	11日間

●全日程の具体的実習内容

8/25(木) 総務：身だしなみ研修 HACCP 研修	9/6(火) 朝食 OJT HK トレーニング
8/26(金) 戦略源泉ブックウォークスルー教科書研修 おもてなし研修 嘔吐物処理研修	9/7(水) 朝食 OJT HK トレーニング 9/9(金) 朝食 OJT HK トレーニング
8/27(土) 朝食トレーニング OFFJT HK トレーニング HKTR	9/10(土) 朝食 OJT HK 9/15(木) 朝食 OJT HK
8/31(水) 朝食トレーニング OFFJT HK トレーニング HKTR	9/16(金) 朝食 OJT HK 9/17(土) 朝食 OJT HK

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

私は比較的に人よりも覚えたりすることが苦手で、料理の説明文を覚えるのに時間がかかり、他のスタッフの方に迷惑をかけてしまったので、物事を早く覚えるようにしないといけないと思いました。空いてる時間があった際は、リーダーの方に積極的に何をすれば良いかを聞くべきでした。すぐにスチュアート（皿洗い）に入るのではなく、表にいて積極的に行動すべきでした。しかし、最初は積極的に聞いていましたが「表に行かないで」と言われていたので臆病になってしまいました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

皆さんが共通して心掛けていたのは、自分たちも楽しんで仕事が出来ているかという事でした。自分たちが楽しんで仕事をしないと表情に出してお客様に心が分かってしまい、せっかくの滞在時間を台無しにしてしまう恐れがあることから、皆さん笑顔を心がけていました。また、前回よりも1%でも成長できていたのかということも大事にされていました。そして皆さんが軸として大事にされていたことは、人の役に立つことです。お客様に滞在時間少しでも非日常のご提供ができたかでした。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

1WAY3JOBを徹底的に教えられました。回転率アップにも繋がり効率を重視する為です。空いたお皿を下げる際は他にやるべきことを探すことが絶対だと学び、時間を無駄にしないことが学べました。お客様の動きにも目を配るべきであり、次にお客様が何をしたいのかを考えないと滞在時間を台無しにしてしまうことも教えていただけなので、物事や行動を先読みすることが何よりも最優先であると知りました。日常生活でも先読みを意識しないといけないと考えました。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	ホテルクラウンパレス北九州		
実習期間	2022年9月1日から9月11日まで	実習日数	9日間

●全日程の具体的実習内容

9/1(木) オリエンテーション・館内案内・制服採寸 客室清掃補助	9/7(水) 客室清掃補助
9/2(金) 客室清掃補助	9/8(木) 宴会サービス業務
9/3(土) 客室清掃補助	9/9(金) フロント業務・客室清掃補助
9/6(火) 客室清掃補助	9/10(土) フロント業務・客室清掃補助
	9/11(日) フロント業務

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回の実習目標は、ホテル業界の知識を深める事と、常に10分前行動を心掛けて行動することでした。9日間様々な業務を体験させていただく中で、知りたいことは社員の方に積極的に質問するなどして、業界への知識を深めることができました。また、常に時計を見ながら行動することを心掛け、どんな場面でも10分前行動を実行できたので、どちらの目標も達成することができました。今回学んだたくさんのことを、今後の学校生活やアルバイトでも活かしていきたいです。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは、常に相手の立場に立って行動する力です。清掃業務では部屋を綺麗にするだけでなく、お客様が使いやすいように全ての物の位置が細かく決められていました。また、フロント業務ではお客様が部屋番号を言う前に、顔を見てすぐに鍵を渡す準備をされていて、全てお客様のためを思った行動だと感じました。常に相手の立場に立って素早く行動する社員の方々の姿は、とても格好良かったです。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで様々な業務を体験させていただく中で、ただ指示された業務をこなすだけではなく、何のため、誰のための業務なのかを自分で考えながら行動することが大切だと感じました。常に意味を考えながら行動することで自然と相手の立場に立って接客することができると思います。このインターンシップで学んだことを今後の学校生活やアルバイトで実践していき、将来自分が就職して働くときにしっかり活かしていきたいです。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	ホテルクラウンパレス北九州		
実習期間	2022年9月1日から9月11日まで	実習日数	8日間

●全日程の具体的実習内容

9/1(木) オリエンテーション・館内案内・ 制服採寸・客室清掃補助	9/6 (火) 台風の影響により休日
9/2(金) 客室清掃補助	9/7 (水) 客室清掃補助
9/3(土) 客室清掃補助	9/8 (木) 宴会サービス業務
9/4(日) 休日	9/9 (金) 客室清掃補助
9/5(月) 休日	9/10(土) フロント業務
	9/11(日) フロント業務

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

私は、指示される前に自ら考え行動すること、分からないことがあればそのままにするのではなく、理解できるまで質問することを目標に、この実習に取り組みました。その行動は特に宴会サービス業務の際に発揮することが出来たと感じました。お客様一人ひとりの食べるペースに合わせて料理を上げたり下げたりする際、指示される前に出来たこと、何も教えてもらう前に始まったのでたくさん質問、行動ができ、目標達成できたと思いました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは、「臨機応変」だと感じました。今回、お客様とあまり関わらない客室清掃補助や関わる機会が多い宴会サービス業務やフロントに行かせていただきましたが、急に延長したいとのご要望や予約していないけど滞在したいなど、急な問題が起きても慌てず、お客様を立てた接客をされていました。まだ社会に出ていない私にとってはとてもスマートに見えましたし、接客業に就職しなくてもお手本にしていきたいなと思いました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

私は今回のインターンシップで、お客様を迎える準備期間が8割、接客が2割であり、その準備期間を怠っていないので持つ以上の力でお客様に良いおもてなしができていた事が分かりました。これはどんな職種にも当てはまるものだと感じたため、小さな仕事でも怠らない様にしたいと思います。また、失敗を恐れず挑戦することが今後の自分を大きく成長させてくれるものであることを学びました。これからはまず挑戦してみようという心構えを持ち、活かしていきたいと思っています。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	ホテルクラウンパレス北九州		
実習期間	2022年9月1日 から 9月11日まで	実習日数	9日間

●全日程の具体的実習内容

9/1(木) オリエンテーション・館内案内・制服採寸 客室清掃補助	9/7(水) 客室清掃補助
9/2(金) 客室清掃補助	9/8(木) 宴会サービス業務
9/3(土) 客室清掃補助	9/9(金) 客室清掃補助
9/6(火) 客室清掃補助	9/10(土) フロント業務
	9/11(日) フロント業務

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回の実習では、しっかりした挨拶・返事、分からないことや疑問に思ったことはすぐに質問するといった2点を意識して実習に臨み、達成することができたと思います。最初、素早く・綺麗に客室清掃を行っているメイドさんたちを見て、私にはできないという風に思ってしまいましたが、回数をこなすうちに次何をするか頭で考えながら行うことができるようになりました。今後は更に先の先まで考えながら行動できるように意識していきたいです。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

実際に社会人として働いている方々を目の当たりにして感じたことは、物事を判断する際の選択肢が多様であることです。そう感じたのは、客室に指輪の忘れ物があった時です。私はすぐにお客様に電話を掛けようと思っていましたが、責任者の方は「指輪を外して机に置く」という行為から様々な可能性を想像し、電話をかける際は慎重に行わなければならないと仰っていました。私もこれから様々な経験を積んで、物事を判断する際の選択肢を増やしていきたいと思いました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回の一番の学びは、実習のテーマでもある「準備の大切さ」です。フロントスタッフは実際お客さんと関わる割合は2割で、残りの8割は準備の時間だと仰っていました。お客様の対応をいかにスムーズに行うことができるか、そのために様々な準備を行っていることを知ることができました。これから本格的に就職活動が始まっていますが、面接時間はごくわずかだと思うので、その少ない時間でどれだけ自分をアピールできるか、「準備」を行っていこうと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	ホテルクラウンパレス北九州		
実習期間	2022年9月1日から9月11日まで	実習日数	8日間

●全日程の具体的実習内容

9/1(木) 客室清掃業務	9/8(木) 宴会サービス
9/2(金) 客室清掃業務	9/9(金) フロント業務
9/3(土) 客室清掃業務	9/10(土) 客室清掃業務
9/7(水) 客室清掃業務	9/11(日) フロント業務

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回のインターンシップで、フロント業務や客室清掃などを経験させていただきました。その中でも宴会サービスは、お客様に料理をお出しすることしか知りませんでしたが、会場の準備や片付けもお仕事の一环で思っていた以上に体力が必要だということが分かりました。どの業務でもお客様を想った行動が根本にあると感じました。これから周りのことをよく見て、人のために自分から行動ができる人間になれるよう、日頃から意識していきたいです。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは、コミュニケーション能力と丁寧で迅速な行動です。フロントスタッフの方は、丁寧な言葉遣いに加えて、笑顔を絶やさずお客様それぞれに合った対応をされていました。また、客室清掃業務のベッドメイキングでは、たくさん客室を清掃しなければいけないので、迅速な行動が求められます。メイドさんたちはすごいスピードで尚且つ綺麗に一つのベッドを仕上げていました。これらのスキルを私も身に付けたいと思いました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで、コミュニケーションや良好な人間関係が大切だと感じました。これは全ての業界に共通することですが、良いサービスをするためにはスタッフ同士のコミュニケーションや良好な人間関係が築かれなければお客様を前に、上手く対応できないと感じました。スタッフの皆さんの、仲が良く、お互い協力し合いながら仕事をされている姿に、魅力を感じました。私も大学生活でコミュニケーションを取り、良好な人間関係を築いていきたいと考えております。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	丸三証券株式会社		
実習期間	2022年9月8日 から 9月9日 まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

9/8(木) オリエンテーション (一番幸せな人は誰だ? グループ名を決めよう!) 新聞の読み方・企業理解(丸三証券の研修制度) 自己分析(おさえておきたい就活マナー) 業界研究(証券業界への理解を深める) にんげん証券体感(営業体験“にんげん関係構築”編) フィードバック・質問会	9/9(金) 企業理解(先輩社員との交流会)・営業体験 (人間証券体感・営業体験 “自主営業体験”編)・ 自己分析(人生チャートの作成) 自己分析(「働くとは」を考える～ 皆さんが素敵な社会人になるために～) フィードバック・質問会
---	--

①実習を通しての成果・目的達成度(自己評価と反省)

モチベーション維持の仕方を知ることができたのが一番の成果です。先輩社員の方にお話しを伺った際に「社風や雰囲気は自分に合わないから落とされるだけであり、人格や考え方の否定ではない」と教えて頂きました。今後、自分の就活軸を見失わないようにするための、とてもポジティブな考え方で勉強になりました。また、実習に参加したことで、自分の中の証券会社に対する固定概念を払拭できたので、実習目的の「証券会社を知り、にんげん証券を知る」は達成できたと思います。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

世の中で起きている一見関連性がない出来事を紐づけて考えるスキルです。物事の本質を見極めることができるスキルという方が適切かもしれませんが、営業体験の際に特に感じました。例えば、配布された架空のお客様情報をもとにトーク内容を考える時間がありました。「旅行が好き」「ご高齢の方」という情報から車の自動化や介護ロボットの存在をたどり、「ロボット産業を後押しする投資をご提案する」という流れを考えるまでに、さり気なく物事の関連性を教えて頂きました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで自分の考えを簡潔に分かりやすく話す練習として、2つのことを教わりました。1つ目は、自分の考えを紙に整理して書き、抽象化することです。2つ目は、報告をする際は簡潔に話すことです。インプットとアウトプットの両方のやり方を教わったので、今後面接などで簡潔かつ具体的に回答できるよう、練習を重ねていきたいです。また、新聞は世の中を知るための基本であり、新聞に勝るメディアはないと教わりました。積極的に世の中のことを知っていきたいです。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	丸三証券株式会社		
実習期間	2022年9月8日 から 9月9日 まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

9/8(木) グループ名作成・新聞の読み方
丸三証券の研修制度
証券業界へ理解を深める
にんげん証券体感営業体験

9/9(金) 先輩社員との交流会
にんげん証券体感営業体験
人生チャートの作成・「働くとは」を考える

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

これまでのインターンシップの反省を活かし、積極的に発言を行っていったのですが、話がうまくまとまらなかったり、途中で会話についていけなかったり、少し空回りしてしまう部分が多かった気がします。これまでの経験があったのにも関わらず、未だに未熟な部分があることを見つけることができたので、今後のインターンシップや日常生活で改善していきます。そういった課題や、プログラムに向き合い挑戦することができたので、目的は達成できたと感じます。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

丸三証券の方はお客様に対する思いやりがとても徹底されていると感じました。インターンシップでのプログラムの充実、また、私たち学生の少し失礼とも取れる質問にも快く答えていただいたり、私たちのこれからの就職活動のためのアドバイスを深く教えていただきました。自社の紹介だけで終わるのではなく、私たちの成長のためにたくさんのことを教えていただいたところから、お客様を第一に考えていらっしゃる事が容易に推測できました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

『「働くとは」を考える』講演にて、伸びる人材について7つ教えていただきました。そのうちの二つである、几帳面に物事を進める姿勢や、準備を怠らないといったところが、自分自身に特に欠けている部分であると感じたので、その二つを意識し、克服していきたいと考えています。また、将来の幸せや目標の実現ができる会社を選ぶということを教えていただいたので、そこも今後のインターンシップや就職活動の参考にしていきます。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	法学部・法律学科		
実習先 名称	株式会社三好不動産		
実習期間	2022年8月22日から8月26日まで	実習日数	5日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/22(月) オリエンテーション・目標設定
- 8/23(火) 賃貸仲介部門体験
- 8/24(水) 賃貸管理部門体験
- 8/25(木) 売買仲介部門体験
- 8/26(金) 各部署担当者との座談会・振り返り

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

私は、今回のインターンシップ実習で、「不動産業界についての知識を身に付ける」「チームディスカッション・発表の際に積極的に意見を述べる」と目標を立てました。受け身にならず積極的に参加することを意識したところ、私のワークでの発表をとても良かったと評価して頂きました。また、動画やスライドショーを用いた丁寧な説明をしてくださり、業界の知識だけでなくお客様と接する際に何を注意するかなど様々なことを学ぶことができました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは、ヒアリング力と臨機応変な対応力です。お客様が求める要望に少しでも近づけるように何を重要視しているか等を引き出すため、一人ひとり丁寧な接客・提案を心掛けていたからです。また、物件の購入を決断された後、急にお客様の考えが変わることもあり、その際には、更に気に入っていただける物件を提案しサポートする等、そのときの状況に合わせた対応力が優れていると感じたからです。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

5日間のインターンシップ実習を通して、素直で明るく誰に対しても思いやりをもって接することを今後心掛けようと感じました。これを意識して行動することで、私生活でも仕事でも重要な、人との信頼関係を得ることができるからです。そのためアルバイトで身近に接するお客様に今よりも丁寧な接客を心掛けるなど、意識して社会で求められる人材になれるように努力し、今後の私生活・学生生活・就職活動に活かしたいと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	明治安田生命保険相互会社		
実習期間	2022年8月19日 から 8月19日 まで	実習日数	1日間

●全日程の具体的実習内容

8/19(金) 会社説明会・コンサルティング営業体験
現社員の方々と座談会

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回他の学生の人達とグループワークをした際に、自分の考えている意見をしっかりと言えたのではないかと思います。私は人前で意見を言うことが苦手なのですが、今回のインターンでは自分の意見を全て言えました。そういう場を体験し成長できたのではないかと思います。社会に出たらそのような場面は何回もありますし、必要とされる能力なので、日常生活で自分の意見をしっかり発していくことを、もっと意識しようと思いました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

コンサルティング営業を体験したことにより、考え抜く力がより身に付いたと思います。グループワークを4人で行いました。その中で、与えられた課題をまずは1人で実践し、その後みんなで話し合い、発表という流れでした。生命保険についての課題を解くのはとても難しく、とても悩みました。いざグループワークとなった時、正解はないのですが私だけ少し違う答えになりました。ですが、人と違って自立的に考えられたため、そのスキルが付いたのではないかと感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回、生命保険、明治安田生命について、生命保険業界のビジネスモデルや、これからの販路拡大など基本的な知識が学べました。生命保険の大切さをより知ることが出来ました。日本では8割以上の方が加入しているため、私も絶対加入していると思います。今回学んだ生命保険の大切さ、必要性を、今後自分自身の人生と照らし合わせて、保険を決めようと思えました。私にとってどの保険が必要なのかこれから知っていこうと思いました。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社ラック		
実習期間	2022年9月12日から9月14日まで	実習日数	3日間

●全日程の具体的実習内容

- 9/12(月) 結婚式プロデュース体験(グループワーク)
ドレスコーディネイト・試着体験
- 9/13(火) 斎場見学・施行準備・見学・葬儀ヒアリング体験
- 9/14(水) グループワーク・就活講座

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

今回の実習では、「冠婚葬祭業界についての知識を深める」、「話を聞きながらしっかりとメモを取る」という2つの目標を意識して参加させていただきました。知りたいことは積極的に社員の方に質問し、しっかりとメモを取り、業界の様々な知識を深めることができましたと思います。反省点は、緊張してしまいグループワークでの発言があまり積極的にできなかったことです。これから学校の授業などで、自信をもって自分の意見を伝えられるよう訓練していきたいです。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

様々な実習を経験させていただく中で、お客様の大切な日に携わる冠婚葬祭業は、「お客様との信頼関係を築くこと」が特に重要だと思いました。働いている社員の方々の姿を見ていると、正しい言葉遣いやきちんとした身だしなみで接客をしていて、信頼関係を築くためにはまず、社会人としてのビジネスマナーを徹底することが大切なのだと感じました。将来、私が社会人として働くときに実践できるように、今から意識して行動していきたいです。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

3日間という短い期間で、様々な貴重な経験をさせていただきました。今まで詳しく知らなかった冠婚葬祭業について、グループワークを通して学んだり、社員の方へ積極的に質問するなどして詳しく知ることができ、良かったです。これを今後の就職活動にしっかりと活かしていこうと思います。また、言葉遣いや身だしなみなどは今後の学校生活やアルバイトの中ですぐに実践していくことができると思うので、生活の中でビジネスマナーを心掛けながら行動していきたいです。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社ラック Lazy Cinderella 本店		
実習期間	2022年9月12日 から 9月14日 まで	実習日数	3日間

●全日程の具体的実習内容

9/12(月) 会社概要説明・結婚式プロデュース体験 レイジー見学・ドレスコーディネート 試着体験	9/13(火) 葬儀打ち合わせ体験・ライフプランナー 模擬会場見学	9/14(水) 企業分析ワーク・就活講座【面接官体験】
---	--------------------------------------	-----------------------------

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

結婚式プロデュース体験を通して、お客様の「キモチ」を形にする方法を学ぶことができました。実習前に参加目的として掲げていた「聞く技術を学ぶ」は達成できたと思います。実習ではブライダルだけでなく、お葬式に関するお仕事の内容についても知ることができました。就活講座では、面接官と学生の両方の役を体験しました。他の学生と回答内容を比較できる良い機会となりました。これからの就活に向けて自分の中で不足していることを知ることができたのが成果だと考えます。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

お客様の状況を考えながら気持ちに寄り添えるスキルです。葬儀打ち合わせ体験の際に、学生が喪主側として葬儀の打ち合わせを行いました。故人が亡くなってから葬儀を行うまでにどれぐらいの時間が欲しいかなどの質問を受けました。説明を受ける中で「喪主の方はこのような心理になる場合もあるから、このようなやり方がある」という例を教えてくださいました。第一にお客様の気持ちを考えながら、その状況に合った臨機応変な対応が求められる仕事だということが分かりました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

インターンシップを通して消費者側の視点ではなく、働く側としての視点から実習先の仕事を見ることができ、業界研究だけでなく企業分析も深めることができました。企業分析ワークで得た、企業が求める人物像などをもとに、本当に自分に合った仕事なのかを考えたいと思います。また、就活講座で指摘された点や褒められた点を振り返り、今後さらに良い面接の受け答えができるように改善していき、他の学生の良いと思ったところも取り入れていきたいと考えています。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・国際社会学科		
実習先 名称	株式会社ラック		
実習期間	2022年9月12日から9月14日まで	実習日数	3日間

●全日程の具体的実習内容

9/12(月) 結婚式プロデュース体験
ドレスコーディネート・試着体験
9/13(火) 斎場見学/施行準備・見学
葬儀ヒヤリング体験
9/14(水) グループワーク【企業分析】
就活講座【自己分析】

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

他大学の人たちと行いました。他大学の人たちは話しの内容も話し方もしっかりしていて、一緒に就活をしていく仲間としてモチベーションアップに繋がりました。三日目は面接官体験もあり、質問内容が分からない上で上手く話を繋げていくインターンシップ生を見て、私の実力がいかに足りていないかがよく分かりました。他の人よりも上手くなるには、やはり回数を重ねて経験を積むということが必要だと考えるので、積極的に就職活動の講座などに参加していきたいです。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

社会人が身に付けていると感じたスキルは、自分で考え実行し、より良いものを目指す向上心です。接客業は毎回違うお客様を対応するので、お客様に合った提案はもちろんですがお客様の要望を叶え、どれだけお客様らしい式にできるかという向上心が重要だと感じました。ウェディングプランナーもエンディングプランナーも仕事内容は違うけど、お客様のことを考えているという点では同じなので、どんな仕事にも向上心を持つことで、より良いものにできると感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

今回のインターンシップで、会社のことだけではなく、企業分析や面接官体験等就職活動でも役に立つことを学ぶことができました。また担当者様からのフィードバックもあり、問題点や課題を発見できたことも身になっていると感じました。面接官はたくさんの就活生を相手にするので、自分のことをアピールして覚えてもらうことが必要だと思いました。貴重な体験をさせていただいたので、これからの就職活動で周りの就活生と差を付けたいと考えております。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社ルネ		
実習期間	2022年8月17日から8月18日まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

8/17(水) ワーク・企業説明

8/18(木) 検品・修理・輸送準備などの生産管理

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

プロの仕事の間近で見て吸収することが目標でした。実際にプロの仕事の間近で見て、洋服1着1着に対する思いの強さに驚きました。また、ファッションといえば華やかなイメージがありますが、その裏側では事務作業も多く、華やかさだけで語れるものではないことを知りました。実際に商品に触れる部署に配属されたのは1日だけでしたが、プロというのは、1つのことやモノに対して妥協せずに商品に向き合い大切にする人たちだと思いました。

②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

礼儀を大切にしていると感じました。それを特に従業員同士や企業間のやり取りのなかで感じました。挨拶をしたり、自分の意見を伝える際に命令口調にならないようにしたり、相手の意見を懇切丁寧に聞いたりしていました。礼儀を重んじる中でも、きちんと良い距離感を取り合っていたりしていたことから、仕事のしやすい環境というのは皆で作るものだと思いました。それを社員のみなさんは無意識にすることが出来ていて、私にはまだ出来ていない部分だと感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

2回のグループディスカッションを通じて、私自身は伝えることが苦手だと知りました。そのディスカッションで私は、タイムキーパーと発表者を担当しました。手元にメモを準備して発表しましたが、それでも、まとめて発表するとなると緊張し、伝えたいことが上手く言えなかったりしました。その他、相手の意見を聞いた後にそれを要約して相手に確認したり、頭の中でも文章構成を意識して上手く伝えられることが必要だと感じました。これらのことに今後取り組みたいと思います。

九州国際大学インターンシップ

【実習レポート】

学部・学科	現代ビジネス学部・地域経済学科		
実習先 名称	株式会社ルネ		
実習期間	2022年8月17日 から 8月18日 まで	実習日数	2日間

●全日程の具体的実習内容

- 8/17(水) 企業説明・企業の魅力を考えるグループワーク・社内見学
8/18(木) 検品作業・品番打ち込み・発注書作成

①実習を通しての成果・目的達成度（自己評価と反省）

実習を通して、アパレル業界の業務を学ぶことができました。生産管理部で業務を体験させてもらい、商品を市場に出すために必要な部署ということを知りました。業務を任せられた際は、丁寧に、素早くこなすことを意識して行うことができました。反省点は、人前で上手く話すことができなかったことです。急遽、社長さんの前で意気込みを話す機会がありましたが、話の所々で詰まってしまうことがありました。これからのインターンシップで、人前で話すことに慣れていきたいと感じました。

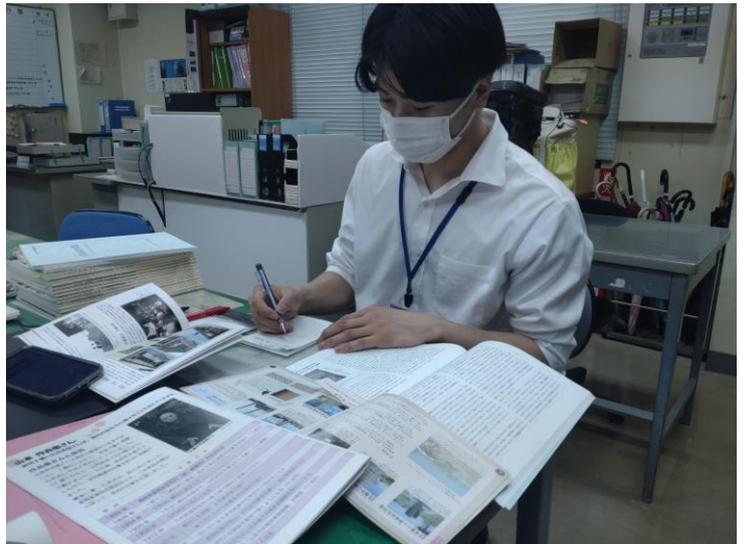
②社会人が身に付けていると感じたスキルについて、具体例を挙げて記入してください。

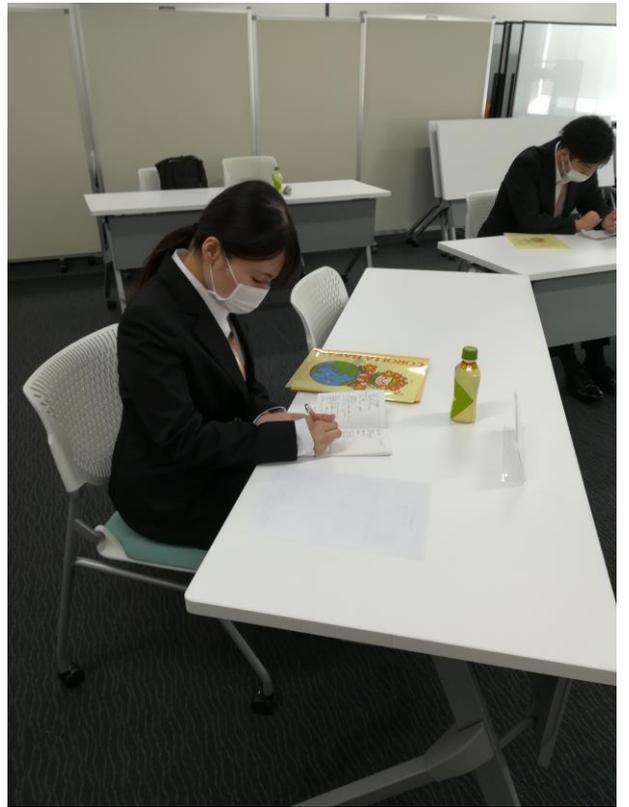
社会人が身に付けていると感じたスキルは、コミュニケーション能力と集中力です。実習先では挨拶を大切にしている、出入りの際は必ず挨拶をしていました。取引先の人との電話でも、積極的にコミュニケーションを取り、社員間でも頻繁に相談などを行っている様子を見ました。また、自分のパソコンに向かっていても、黙々と作業をし、サボることなく業務をこなしていて、私たち学生とは異なることを実感しました。この2つが社会人として身に付けるべきスキルだと感じました。

③今回のインターンシップで学んだ事柄を、今後どのように活かしていきたいと考えていますか。

挨拶やコミュニケーションの重要性です。気持ちの良い挨拶をすることは、相手も良い気持ちになります。また、コミュニケーションは、人と良い関係性を築く上で大切です。これからの大学生活、そして就職した際には、今回実習で学んだことを活かしていきたいと考えています。アパレル業界の他の業務にも興味を持つことができ、他の業界にも視野が広がる良い経験ができました。これを機に、様々な業界のインターンシップに参加してみたいと思います。

● インターンシップ実習風景





● インターンシップの受入れについてご協力をお願いいたします。

九州国際大学 夏季インターンシッププログラム

ご協力をお願い

昨今、インターンシップへの関心度や重要性が急激に高まっています。学生側も企業側も「インターンシップに参加することが、採用への必須条件」とも言われている状況です。また、就職活動においても『New Style』が求められ、インターンシップはお互いがより早期に出会う場として期待されています。

どうぞ皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【1】受入れ人数	1人でも可
【2】時期・期間	夏期休暇中の原則 5 日間以上(8月上旬～9月下旬) ※5日間未満の場合もご相談ください。
【3】学生に対する研修	[事前研修]4月より計7回開催(終日研修2回含む)※2022年プログラム実績
【4】実習	受入企業様によるプログラムに基づいて実施
【5】学生に対する事後研修会	全実習生によるグループワーク・プレゼンテーション ※2022年プログラム実績
【6】手当など	原則無報酬。交通費・食費も学生負担
【7】保険加入	学研災付帯賠償責任保険加入。対人・対物1億円の任意保険加入 (学生負担210円)
【8】覚書・誓約書	期間や受入部署等を明記し、大学長名にて覚書を交わす。 就業規則違反や器物損壊など問題が生じた場合は、実習生個人の問題解決を原則とする。トラブル時の責任所在を明確にするために、実習生と受入企業様との間で誓約書を交わす。

■ インターンシップで期待される効果（過去受入先企業様のアンケート回答他より）

- * 社内の活性化や研修制度の整備・構築が期待できます。
- * 学生のトレンドやアイデアを自社製品やサービスに採用できる可能性があります。
- * 貴社の属する業界や貴社自身への理解が深まり、実習生の就職先選択肢になり得ます。

■ インターンシップに関するご案内・申込書式は、本学ホームページにてご覧になれます。

受入れ可能な場合は大変お手数ですが、ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

📄📄 インターンシップページ 📄 📄 <https://www.kiu.ac.jp/career/recrui/intershi/>

【お問合せ先】

〒805-8512 北九州市八幡東区平野1丁目6番1号

九州国際大学 キャリア支援室 インターンシップ担当（ 靱井・中村・中本）

TEL : (093) 671 - 8917 FAX : (093) 671 - 9029

E-mail : job@office.kiu.ac.jp URL : <http://www.kiu.ac.jp/>



キャリア支援室

【TEL】 (093)671-8917

【FAX】 (093)671-9029

【Email】 job@office.kiu.ac.jp

【URL】 <http://www.kiu.ac.jp>